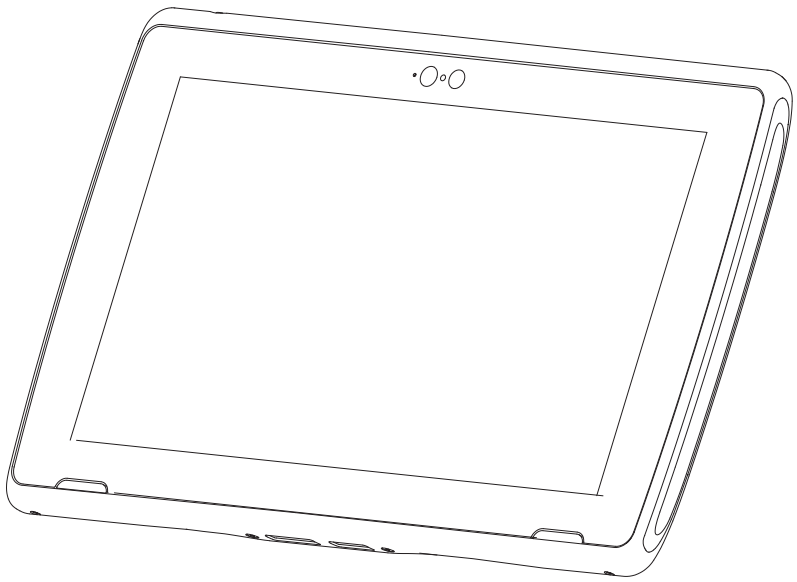
NEC

AGT10 LTE モデル
ユーザーズガイド（ハードウェア編）



このたびは、AGT10をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご利用の前に、あるいはご利用中に、本マニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。

目 次

はじめに ---------- 3
安全にお使いいただくために必ずお読みください ---------- 4
法令・規制について ---------- 21
知的財産権について ---------- 22
GPL/LGPLなどの適用ソフトウェアについて ---------- 23
本書のご使用にあたって ---------- 24
警告ラベルについて ---------- 25
取り扱い上の注意 ---------- 26
電波について ---------- 28
第1章. お使いになる前に ---------- 31
1. AGT10および付属品 ---------- 31
2. 各部の名称と機能 ---------- 32
3. 第三者への譲渡について ---------- 37
4. 消耗品・商品の廃棄について ---------- 38
第2章. 設定と操作方法 ---------- 39
1. バッテリの取り付け/取り外し ---------- 39
2. カードスロットカバーを開ける ---------- 41
3. microSIMカードの取り付け/取り外し ---------- 42
4. 充電する ---------- 43
5. 電源を入れる ---------- 43
6. タッチパネルの操作方法 ---------- 44
7. スリープ ---------- 44
8. 電源を切る ---------- 45
9. 強制電源OFF ---------- 45
10. ナビキーの説明 ---------- 46
11. メニューアイコン一覧画面の表示 ---------- 47
12. 輝度の設定 ---------- 48
13. 音量の設定 ---------- 49
14. 日付と時刻の設定 ---------- 50
15. ご購入時の状態に戻す ---------- 51
第3章. 無線LANに接続する ---------- 53
1. 無線LANの設定画面を表示する ---------- 53
2. 無線LANの設定をする ---------- 54
第4章. 3G/LTE回線に接続する ---------- 59
第5章. アクティブスタイラスペンや手袋を使用する ---------- 61
第6章. 付録 ---------- 62
1. 主な仕様 ---------- 62
2. ソフトウェアのご使用条件（ソフトウェア使用許諾規約） ---------- 65
3. 故障かなと思ったら ---------- 68
4. 清掃方法について ---------- 70
5. 修理について ---------- 71

はじめに

■ 本書について

このたびはAGT10（以下、本商品とします）をお買い上げいただきまことにありがとうございます。本書では、本商品をお使いいただくために大切な事項を説明しています。本商品をご使用の前に、本書を必ずお読みください。また、本書は読んだあとも大切に保管してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

安全に正しくお使いいただくための表示について

本書には、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。

警　告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注　意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

本書で使用する記号

■ 警告・注意を促す記号

	一般注意 危険があることを示します。		感電注意 感電の危険があることを示します。
	発火注意 発火の危険があることを示します。		破裂注意 破裂の危険があることを示します。
	高温注意 高温の危険があることを示します。		指のけがに注意 特定の条件において、けがの危険があることを示します。

■ 行為を禁止する記号

	一般禁止 その行為を禁止します。		火気禁止 外部の火気によって発火する可能性を示します。
	接触禁止 特定場所に触れることで傷害を負う可能性を示します。		分解禁止 分解することで感電などの傷害を負う可能性を示します。
	水ぬれ禁止 水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電による感電や発火の可能性を示します。		ぬれ手禁止 ぬれた手で扱うと感電する可能性を示します。

■ 行為を指示する記号

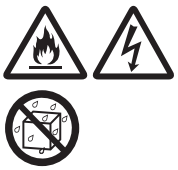
	一般指示 使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。		電源プラグをコンセントから抜け ACアダプタのプラグを抜くように指示するものです。

警 告

本商品を分解・改造したりしないでください。
火災、感電、バッテリパック（以下、バッテリとします）の液漏れや故障の原因となります。

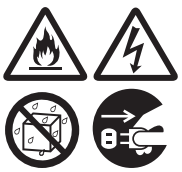
本商品を加熱したり、火中に投入しないでください。
本商品に取り付けているバッテリが破裂して火災やけが、故障の原因となります。

本商品の充電端子を金属類でショートさせないでください。
本商品に取り付けているバッテリが破裂して火災やけが、故障の原因となります。



本商品の充電端子に水滴がついたまま充電しないでください。
火災、感電、故障の原因となります。

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用しないでください。
火災、感電の原因となります。万一、異常状態を検知した場合は、すぐに本商品のACアダプタおよびACケーブルをコンセントから抜いて電源を切り、ご購入販売店等へ連絡してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



本商品を水や海水につけたりしないでください。
万一、内部に水などの液体が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品のACアダプタおよびACケーブルをコンセントから抜いて電源を切り、ご購入販売店等へ連絡してください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

本商品を小さな金属類のそばに設置したり、マイクやスピーカ用穴部、各コネクタ部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだりしないでください。
万一、異物が入った場合は、すぐに本商品のACアダプタおよびACケーブルをコンセントから抜いて電源を切り、ご購入販売店等へ連絡してください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

本商品を落とさないでください。
落下が故障の原因となることがあります。万一、落としたり破損した場合は、すぐに本商品のACアダプタおよびACケーブルをコンセントから抜いて電源を切り、ご購入販売店等へ連絡してください。
そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

本商品はOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。

社会的に大きな混乱が発生したり人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

ぬれた手で本商品を操作したりしないでください。

感電の原因となります。

病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。

電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。航空機内での使用については航空会社にお問い合わせください。

本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器、心臓ペースメーカや除細動器など（以下、植込み型医療機器という）の近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。

電子機器や植込み型医療機器が誤動作するなどの原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。

植込み型医療機器を装着されている場合、装着部位から本商品を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型医療機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

満員電車など15cmの距離が確保できないおそれがある場合には、付近の方が植込み型医療機器を装着している可能性がありますので、あらかじめ電源を切るか、機内モードに設定してください。

電波により植込み型医療機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器を置かないでください。

こぼれて中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。

ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。

火災、感電、故障の原因となることがあります。

雷が鳴りだしたら、ACアダプタおよびACケーブル、ACアダプタで充電中の本体に触れたりしないでください。

落雷による感電の原因となります。

本商品に乗らないでください。

壊れてけがの原因となることがあります。

本商品には、必ず付属またはオプションの専用ACアダプタおよびACケーブルを使用してください。

火災、感電、故障の原因となります。

⚠注 意

直射日光の当たるところや、密閉された自動車の中（特に夏期）、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
内部の温度が上がり、火災、破裂、故障の原因となります。

調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所に置かないでください。
火災、感電、故障の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

本商品にものをのせたり布をかけたりしないでください。
内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。
本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

本商品は動作中に熱くなることがありますが、手で触れることができる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用すると低温やけどになることがあります。

バッテリカバーを開ける際は、必ず添付の工具やコインなどを使用し、けがをしないよう十分に注意してください。
本商品のバッテリカバーは、防塵/防滴の性能を保つため、容易に取り外しできないようになっていますので、素手で取り外すとけがの原因となることがあります。

警　告

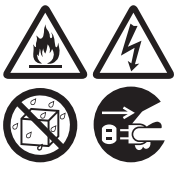
ACアダプタおよびACケーブルは本商品以外に使用しないでください。
火災、感電、故障の原因となります。

ACアダプタおよびACケーブルを分解・改造したりしないでください。
火災、感電、故障の原因となります。

ACアダプタおよびACケーブルを加熱したり、火中に投入しないでください。
火災やけが、故障の原因となります。

ACアダプタおよびACケーブルを金属類でショートさせないでください。
火災やけが、故障の原因となります。

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用しないでください。
火災、感電の原因となります。万一、異常状態を検知した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、ご購入販売店等へ連絡してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



ACアダプタおよびACケーブルを水や海水につけたり、ぬらさないでください。
万一、内部に水などの液体が入ったり、ぬらした場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入販売店等へ連絡してください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

ACアダプタおよびACケーブルのコネクタ部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだりしないでください。
万一、異物が入った場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入販売店等へ連絡してください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

ぬれた手でACアダプタおよびACケーブルに触れないでください。
感電の原因となります。

ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。
火災、感電、故障の原因となることがあります。

雷が鳴りだしたら、ACアダプタおよびACケーブルに触れないでください。
落雷による感電の原因となります。

ACアダプタおよびACケーブルに乗らないでください。
壊れてけがの原因となることがあります。

電源はAC100V(50/60Hz)を使用してください。
異なる電圧で使用すると、感電、発煙、火災の原因となります。＊ACアダプタ自体は、入力電圧AC240Vまでの安全認定を取得していますが、添付のACケーブルはAC100V用(日本仕様)です。

本商品のACアダプタおよびACケーブルは、たこ足配線にしないでください。
たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。

ACケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。
火災、感電の原因となります。また、重いものをのせたり、加熱したりするとACケーブルが破損し、火災、感電の原因となります。

ACケーブルが傷んだ(芯線の露出・断線など)状態のまま使用しないでください。
火災・感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタおよびACケーブルをコンセントから抜いて、ご購入販売店等へ連絡してください。

ACアダプタにものをのせたり布をかけたりしないでください。
過熱し、ケースやACケーブルの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。

ACアダプタは風通しの悪い狭い場所(収納棚や本棚の後ろなど)に設置しないでください。
過熱し、火災や破損の原因となることがあります。ACアダプタおよびACケーブルは、容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。

ACアダプタおよびACケーブルのプラグやケーブルを口に入れないでください。
けがや故障の原因となります。

ACアダプタおよびACケーブルを屋外で使用しないでください。

⚠注 意

本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
ACケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的に取り除いてください。
放置すると火災の原因となることがあります。

移動させる場合は、本商品のACアダプタおよびACケーブルをコンセントから抜いたことを確認の上、行ってください。
ケーブルが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。

本商品の使用中や使用直後、ACアダプタは、高温になる場合があり、やけどなどのおそれがありますので注意してください。

直射日光の当たるところや、密閉された自動車の中（特に夏期）、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
内部の温度が上がり、火災、破裂、故障の原因となることがあります。

調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
火災、感電、故障の原因となることがあります。

温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。
ACアダプタおよびACケーブルの内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、ACアダプタおよびACケーブルの上に重いものを置かないでください。
落下してけがの原因となることがあります。

ACアダプタおよびACケーブルを落とさないでください。

落下が故障の原因となることがあります。落下した場合、そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。万一、ACアダプタおよびACケーブルを落としたり破損した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入販売店等へ連絡してください。

バッテリパックの取り扱いについて

本商品のバッテリは、リチウムイオン電池（二次電池）を使用しています。取り扱いを誤りますと破裂、発火、発煙のおそれ、性能低下、故障の原因となりますので、次の内容を必ず守ってください。

⚠ 警　告

バッテリを分解・改造したりしないでください。
バッテリには、危険を防止するための安全機構や保護装置が組み込まれています。これらを損なうと漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

バッテリに釘を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
漏液、発熱、破裂、発火、発煙の原因となります。

バッテリを火の中に投入したり、加熱したり、電子レンジ、高圧容器、IHヒーター、電磁調理器などに入れたりしないでください。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

バッテリを水や海水につけたり、ぬれた手で触れたりしないでください。
発火、感電、故障の原因となります。

バッテリの端子をショートさせないでください。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

バッテリからの漏液が目に入ったときは、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると液により目に障害を与える原因となります。

バッテリは、必ず指定の充電方法で充電してください。充電の際に6時間（25℃、電源OFFの状態）を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

バッテリから漏液したり異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください。
漏液した電解液に引火し、破裂、発火、発煙の原因となります。

バッテリに衝撃による変形や傷などの異常がみられた場合は、絶対に使用しないでください。
発火、破裂、漏液、発熱の原因となります。

⚠注　意

バッテリを取り付ける際にうまく取り付けられない場合は、無理に取り付けないでください。
接続端子部分が破損し、故障の原因となります。

バッテリを直射日光の当たるところや、密閉された自動車の中（特に夏期）、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
発火、破裂、故障の原因となります。

バッテリは消耗品です。バッテリの寿命はお客様の使用環境により変わります。寿命が近づいたものは、不具合が発生する可能性がありますので、寿命判断の目安に当てはまる場合は、交換してください。
*バッテリ寿命については、『第1章.お使いになる前に』の「4.消耗品・商品の廃棄について」を参照してください。

充電は必ず5～35℃の周囲温度範囲で行ってください。

バッテリからの漏液が皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

環境保全のため、不要になったバッテリは捨てないで当社指定の回収拠点へお持ちください。
*当社指定の回収拠点については、『第1章.お使いになる前に』の「4.消耗品・商品の廃棄について」を参照してください。

microSDカードについて

本商品にmicroSDカードは付属しておりません。ご利用になる場合には、別途お買い求めください。

警　告

microSDカードを小さなお子様の手の届く場所には絶対置かないでください。
誤って飲み込み、窒息する危険があります。万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師の診断を受けてください。

タッチパネル付き液晶ディスプレイについて

タッチパネル付き液晶ディスプレイ（以下、液晶ディスプレイとします）は非常に精密度の高い技術で作られていますが、液晶の特性上、点灯しない画素や常に点灯する画素が存在することがあります。また、液晶ディスプレイの明るさにムラが発生することがありますが、これらは故障ではありません。あらかじめご了承ください。

注　意

液晶ディスプレイ部分にものを当てたり、強く抑えたり、本体を落としたりしないでください。
液晶ディスプレイが割れてけがや故障の原因となります。

万一、液晶ディスプレイが割れた場合は、液晶ディスプレイや液晶ディスプレイから漏れた液体には絶対に触らないでください。

液晶ディスプレイを強い力でこすったり、押したり、とがったものや固いもので突いたりしないでください。
けがや故障の原因となります。

液晶ディスプレイにつめをたてて操作をしないでください。
けがや故障の原因となります。

液晶ディスプレイに砂埃やゴミなどがつかないよう注意してください。ついてしまった場合は、必ずやわらかい乾いた布などできれいにふき取ってください。
そのまま使用すると、タッチパネルに傷がつき故障の原因となることがあります。

microSIMカードについて

警　告

microSIMカードを小さなお子様の手の届く場所には絶対に置かないでください。
誤って飲み込み、窒息する危険があります。万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師の診断を受けてください。

防塵/防滴機能について

本商品は、カバーを閉じた状態でIP54(*)準拠の防塵/防滴機能を有しています。
ACアダプタおよびACケーブル、クレードルなどの添付オプション品は、防塵/防滴機能を有しておりません。
*:IP54とは、正常な動作や安定性を阻害する粉塵に対する保護、およびあらゆる方向からの水の飛まつに対する保護を意味します。

⚠注 意

防塵/防滴性能を保つため、バッテリカバーや本商品左側面カバー類を隙間がないようにしっかりと閉め、必ず本書の記載を守って使用してください。
本書の記載を守らなかったことに起因する故障は、保証対象外であり、有償対応となりますので、あらかじめご了承ください。

防塵/防滴性能を保つため、異常の有無にかかわらず2年ごとにカバー類部品の交換(有償)をおすすめします。
なお、部品交換はかならず当社指定の修理窓口にご依頼ください。お客様による部品交換は保証対象外となります。

本商品は、防水機能は有しておりません。
水ぬれによる故障は、有償対応となります。

本商品に水滴がついているときやぬれた手でカバー類の開閉をしないでください。
故障の原因となります。

カバー類を閉じる際は、パッキンにゴミ等が付着していないことを確認してください。
微細なゴミがわずかでも挟まると粉塵や水滴が侵入し、故障の原因となります。

IP54準拠の試験をクリアしておりますが、粉塵や水滴の製品内部への侵入を完全に防ぐことを保証するものではありません。

ストラップの取り扱いについて

ストラップは、オプション品です。お客様の商品には、付属されていない場合があります。

警　告

本商品にストラップを取り付けた状態で振り回さないでください。
人やものに当たって、けがや故障の原因となります。

本商品にストラップを取り付けた状態でストラップを強く引っ張ったりしないでください。
本商品のストラップ取り付け穴やストラップに強い力が加わり、故障や破損の原因となります。

注　意

ストラップを分解・改造したりしないでください。
ストラップ本来の性能を保つことができなくなります。

クレードルの取り扱いについて

クレードルは、オプション品です。お客様の商品には、付属されていない場合があります。

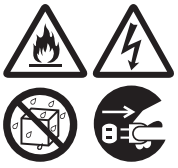
警　告

クレードルを分解・改造したりしないでください。
火災、感電、本商品本体の故障の原因となります。

クレードルを加熱したり、火中に投入しないでください。
火災やけが、故障の原因となります。

クレードルの充電端子を金属類でショートさせないでください。
火災やけが、故障の原因となります。

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用しないでください。
火災、感電の原因となります。万一、異常状態を検知した場合は、すぐにクレードルに接続しているACアダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、ご購入販売店等へ連絡してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



クレードルを水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一、内部に水などの液体が入ったり、ぬらした場合は、すぐにクレードルに接続しているACアダプタをコンセントから抜いて、ご購入販売店等へ連絡してください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

クレードルを落とさないでください。
落下が故障の原因となることがあります。万一、落としたり破損した場合は、すぐにクレードルに接続しているACアダプタをコンセントから抜いて、ご購入販売店等へ連絡してください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

ぬれた手でクレードルに触れないでください。
感電の原因となります。

クレードルのそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。
こぼれて中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。

ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。
火災、感電、故障の原因となることがあります。

雷が鳴りだしたら、ACアダプタおよびACアダプタを接続したクレードルで充電中の本商品に触れたりしないでください。
落雷による感電の原因となります。

クレードルに乗らないでください。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。壊れてけがの原因となることがあります。

充電端子に手や指など、身体の一部を触れないでください。
やけど、感電、傷害の危険があります。

クレードルは、当社指定の装置以外では使用しないでください。

クレードルは、当社指定の電源以外では使用しないでください。

クレードルは、本商品を横置きで設置するように設計されています。正しい向きで使用してください。
横置き以外で使用すると、本商品が転倒して、破損や故障の原因となったり、充電端子がショートして火災や感電の原因となることがあります。

⚠注 意

直射日光の当たるところや、密閉された自動車の中（特に夏期）、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
内部の温度が上がり、火災、破裂、故障の原因となることがあります。

調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
火災、感電、故障の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、クレードルの上に重いものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。
クレードルの内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

アクティブスタイラスペンの取り扱いについて

アクティブスタイラスペンは、オプション品です。お客様の商品には、付属されていない場合があります。

警　告

アクティブスタイラスペンを分解・改造したりしないでください。
火災、感電、故障の原因となります。

注　意

ぬれた手で電池の交換をしないでください。
故障や腐食の原因となります。

アクティブスタイラスペンで液晶ディスプレイを強い力でこすったり、押したり、つついたりしないでください。
けがや故障の原因となります。

アクティブスタイラスペンは、小さなお子様の手の届く場所には絶対に置かないでください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師の診断を受けてください。

温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。
アクティブスタイラスペンの内部に結露が発生し、故障、腐食の原因となります。

アクティブスタイラスペンは、当社指定の装置以外で使用できません。

法令・規制について

■ リチウム系電池輸送規制について

本商品は、リチウムイオン電池を使用しています。本商品を輸送する場合は、輸送会社に「リチウムイオン電池を含んだ内容物」であることを伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。法令に基づく表示等を行わないで、航空、海上輸送を行いますと、航空法、並びに船舶安全法に抵触し、罰せられることがあります。

■ 高調波電流規制について

この装置の本体は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。
本体の電源の入力波形は正弦波をサポートしています。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

■ 輸出する際の注意事項

本商品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替および外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、ご購入販売店等に相談してください。

知的財産権について

■ 著作権等について

本商品の機能を用いて撮影した画像・動画や録音した音楽などを複製、編集する場合は、著作権侵害にあたる利用方法はお控えください。
また、他人の肖像を勝手に使用、改変などをすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても撮影または録音などが禁止されている場合がありますので注意してください。
カメラ機能を利用して撮影や画像転送を行う際は、プライバシーなどに配慮してください。

■ 商標について

・Google、Android およびその他のマークは、Google Inc. の商標です。
・Bluetooth®とロゴは、Bluetooth SIG, INCの登録商標であり、日本電気株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。
・SDHC、SDロゴはSD-3C, LLCの商標です。
・microSD™は、SDアソシエーションの商標です。
・HDMI、HDMIロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
・N-Markは、米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
・FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

本書中のその他の登録商標および商標はそれぞれの所有者に帰属します。
本書に記載されている商品名は、各社の商標または登録商標です。

GPL/LGPLなどの適用ソフトウェアについて

■ GPL/LGPLなどの適用ソフトウェアについて

本商品には、GNU General Public License (GPL)またはGNU Lesser General Public License(LGPL)などに基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLなどにしたがい、複製、頒布および改変することができます。

- 当該ソフトウェアに関する詳細については、下記の方法で参照できます。
  「メニューアイコン一覧」画面を表示 ＞「設定」＞「タブレット情報」＞「法的情報」＞「オープンソースライセンス」

〈ソースコードの入手方法〉

ソースコードの入手方法については、ウェブサイトにてご案内します。
http://jpn.nec.com/products/pnc/agt10/gpl/

なお、ソースコードの内容などについてのご質問は、お答えいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

本書のご使用にあたって

■ ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載･無断複写することは禁止されています。

(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

(4) 本商品の故障･誤動作･天災･不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

(5) 本商品は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しています。しかし、本規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

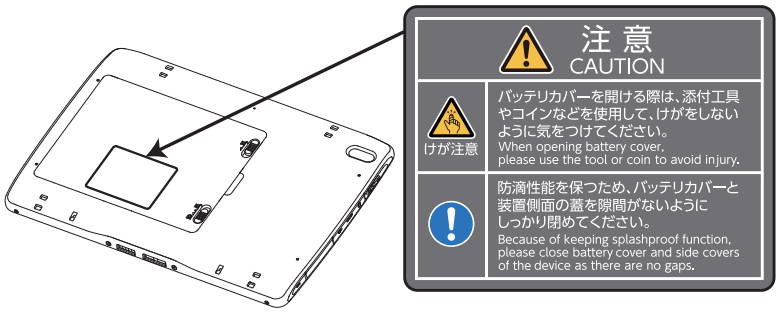
■ 本書中のマーク説明

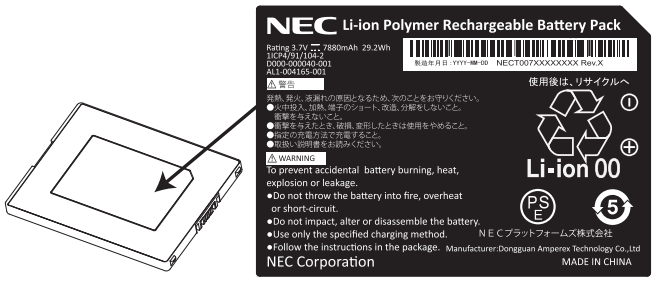
この表示は、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作成したデータの損失、使用しているソフトの破壊、本商品の破損の可能性もあります。

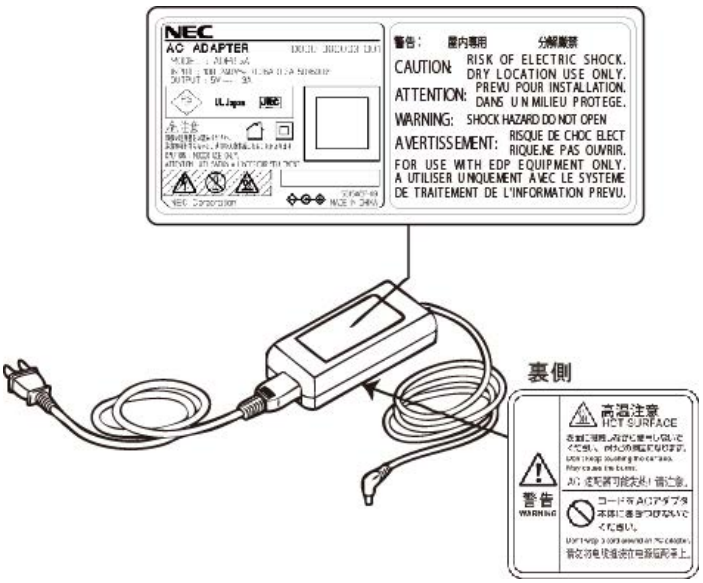
この表示は、本商品をお使いになる際のヒントやポイントとなる説明です。

警告ラベルについて

本商品内の危険性を秘める部品やその周辺には、警告ラベルが貼り付けられています。これは、本商品を取り扱う際に、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです（ラベルをはがしたり、汚したりしないでください）。もし、警告ラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れたりしているなどして判読できないときは、ご購入販売店等へ連絡してください。







取り扱い上の注意

免責事項について

・地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

・本商品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（機会を逸したことによる事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。

・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

・当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。

本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内専用です。本商品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いません。また、当社は本商品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
  ・振動が多い場所
  ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  ・ラジオやテレビなどのすぐそばや、磁界を発生する装置が近くにある場所
  （電子レンジ、コードレス電話、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバータエアコン、電磁調理器など）
  ラジオやテレビなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。
  ・高周波雑音を発生する場所
- 無線LANアクセスポイント（親機）と本商品の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。
  このような場合は、1m以上離してお使いください。
- 動作環境温度の範囲でお使いください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品やクレードル（オプション品）のプラスチック部品の一部に、光の具合によっては傷に見える部分があります。プラスチック商品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。
- 本商品を使用する上で、次のことに注意してください。
  ・ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
  ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布では絶対にふかないでください。
  ・水滴が付いている場合は、乾いた布でふき取ってください。
  ・本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らないことがあります。
- 本商品には有寿命部品があります。有寿命部品は、定期的な交換をお勧めします。交換目途に関しては、『第1章.お使いになる前に』の「4.消耗品・商品の廃棄について」を参照してください。なお、交換は有償となります。
- microSDカードの使用中は、microSDカードを取り外したり、本体の電源を切ったりしないでください。
  データの消失、故障の原因となります。

- 本商品やmicroSDカードに保存されたデータは、バックアップを取るなどして別に保管してください。
  万一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理時には、本商品のデータは初期化される場合がありますので、バックアップを取るなどして別に保管してください。
- バッテリ残量表示は目安です。バッテリ残量15%をお知らせするメッセージが表示されましたら、充電されることを推奨します。万一、バッテリ残量不足により電源がシャットダウンし、作業中のデータが消失または通信が切断されても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 電波が強く、アンテナマークが4本立っている場合で、移動せずに利用している場合でも、通信できない場合があります。ご了承ください。
- お客様がご利用のアプリケーションやサービスによっては、データ通信を無効にした場合でもパケット通信料が発生する可能性があります。
- 本商品は、データの同期など、一部自動的に通信を行う仕様となっております。
  また、アプリケーションのダウンロード、通信を利用した動画の再生などを行うと、パケット通信料が高額になりますので、パケット定額サービスの利用を強く推奨いたします。
- 防塵/防滴性能を確保するため、本体のカバー類を確実に閉じてご使用ください。
- 本商品は、「手袋モード」を搭載しておりますが、すべての種類の手袋での動作を保証するものではありません。
  手袋の種類や素材によってはタッチ操作しづらいものがありますので、ご使用前に動作を確認してください。
- アクティブスタイラスペン（オプション品）のペン先が押された状態で保管しないでください。カバンの中などで、他のモノに触れてペン先が押されると、電池の寿命が短くなることがあります。

電波について

本商品は、IEEE802.11n（2.4GHz帯、5GHz帯）、IEEE802.11a（5GHz帯）、IEEE802.11b（2.4GHz帯）、IEEE802.11g（2.4GHz帯）の無線LAN規格とBluetooth®ワイヤレステクノロジーVer.2.1+EDR規格（Class2）、誘導式読み書き通信設備(ARIB STD-T82)規格に準拠した情報表示端末です。

■ 電波に関する注意事項

本商品は、日本国における電波法施行規則第6条第4項第4号「小電力データ通信システムの無線局」と第46条の2第1項「誘導式読み書き通信設備」を満足した無線設備であり、日本国における端末設備等規則第36条「電波を使用する自営電気通信端末設備」を満足した端末設備です。分解や改造などを行っての運用は違法であり、処罰の対象になりますので絶対に行わないでください。また、本商品は日本国以外ではご使用になれません。

■ IEEE802.11nまたはIEEE802.11a通信でW52帯、W53帯、W56帯に対応

本商品はIEEE802.11nまたはIEEE802.11a通信においてW52帯、W53帯、W56帯に対応しており、IEEE802.11nまたはIEEE802.11a通信をご利用の場合に、W52帯、W53帯、W56帯ではそれぞれ最大で以下のチャネルがご利用になれます。

タイプ	チャネル	周波数帯域
W52	36, 40, 44, 48ch	5.2GHz帯（5150-5250MHz）
W53	52, 56, 60, 64ch	5.3GHz帯（5250-5350MHz）
W56	100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch	5.6GHz帯（5470-5725MHz）

ただし、W52帯、W53帯、W56帯は使用している周波数帯/チャネルが異なるため通信できない組み合わせがあります。以下の相互接続一覧表を参照の上、注意してください。

無線LAN 端末（子機） / 無線LAN アクセスポイント（親機）		AGT10 W52/W53/W56
W52/W53/W56対応の無線LANアクセスポイント（親機）	W52,W53,W56	◎
W52/W53対応の無線LANアクセスポイント（親機）	W52,W53	○
J52対応の無線LANアクセスポイント（親機）で、W52に対応した場合	W52	△
J52対応の無線LANアクセスポイント（親機）	J52	×

◎：W52帯（5150-5250MHz）、W53帯（5250-5350MHz）、W56帯（5470-5725MHz）を使用して、最大19チャネルから選択が可能です。

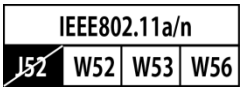
○：W52帯（5150-5250MHz）、W53帯（5250-5350MHz）を使用して、最大8チャネルから選択が可能です。

△：W52帯（5150-5250MHz）を使用して、最大4 チャネルから選択が可能です。

×：利用不可

- 本商品は、IEEE802.11n（5GHz）およびIEEE802.11a通信利用時は5GHz帯域の電波を使用しております。なお、W52帯、W53帯の電波を屋外で使用することは、電波法により禁じられています。
- W53（52/56/60/64ch）またはW56(100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch)を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。

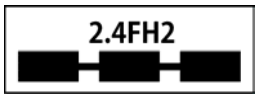
  (アクセスポイント側動作)
  - 各チャネルの通信開始前に、1分間のレーダ波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
  - 通信中にレーダ波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
- 本商品では、5GHz帯小電力データ通信システムが内蔵されています。本機に内蔵されている無線設備は、5GHz帯域（5.15GHz～5.35GHz、5.47GHz～5.725GHz）を使用しており、以下のチャンネルに対応しています。ラベルの見かたは、次のとおりです。



W52： Ch36（5180MHz），Ch40（5200MHz），Ch44（5220MHz），Ch48（5240MHz）
W53： Ch52（5260MHz），Ch56（5280MHz），Ch60（5300MHz），Ch64（5320MHz）
W56： Ch100（5500MHz），Ch104（5520MHz），Ch108（5540MHz），
Ch112（5560MHz），Ch116（5580MHz），Ch120（5600MHz），
Ch124（5620MHz），Ch128（5640MHz），Ch132（5660MHz），
Ch136（5680MHz），Ch140（5700MHz）

- IEEE802.11n（2.4GHz）、IEEE802.11b、IEEE802.11g、Bluetooth®通信利用時は、2.4GHz帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

2.4 ：2.4GHz帯を使用する無線設備を示す
DS/OF ：DS-SS方式およびOFDM方式を示す
4 ：想定される干渉距離が40m以下であることを示す
■■■ ：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であること
を意味する



2.4 ：2.4GHz帯を使用する無線設備を示す
FH ：FH-SS方式を示す
2 ：想定される干渉距離が20m以下であることを示す
■■■ ：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であること
を意味する

（1.） 本商品を使用する前に、近くで他の無線局が運用されていないことを確認してください。
（2.） 万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上で、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
（3.） その他、この機器から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ご購入販売店等へ連絡してください。

■ 無線LANに関する注意事項
無線LANの伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。

■ 無線LAN商品ご使用におけるセキュリティに関する注意事項
無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパーソナルコンピュータなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
（1.） 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
（2.） 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。
本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN商品のセキュリティに関する設定を行って商品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、商品を使用することをお勧めします。セキュリティ対策をほどこさず、ある

いは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ Bluetooth®商品ご使用におけるセキュリティに関する注意事項

(1.)本商品は、Bluetooth®機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。

(2.)Bluetooth®機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ NFCに関する注意事項

(1.)本商品のNFCリーダ/ライタ機能は、日本国内での電波法に基づく型式指定を受けた誘導式読み書き通信設備を使用しています。

(2.)使用周波数は13.56MHz帯です。周囲で他のリーダ/ライタをご使用の場合、十分に離してお使いください。また、他の同一周波数帯を使用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

■ LTEに関する注意事項

(1.)最大下り100Mbps/上り50Mbpsはデータ転送速度の最大値であり、実際のデータ転送速度(実効値)ではありません。

(2.)LTEの電波状態や伝送速度は、建物や家具、移動速度などの周辺環境により大きく変動します。

(3.)サービスエリア外ではご使用になれません。また、サービスエリア内でも電波が伝わりにくい場所(屋内、車中、地下、トンネル内、ビルの陰、山間部など)では、通信できなかったり通信速度が低下する場合があります。

第1章 お使いになる前に

1. AGT10および付属品

梱包箱の中に、以下のものが入っていることをご確認ください。万一、破損しているものや不足しているものがありましたら、ご購入の販売店にお問い合わせください。

本体

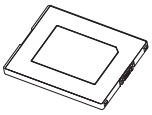
□AGT10（1台）

付属品

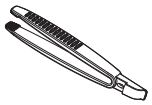
□ACアダプタ（1台）

□ACケーブル（1本）

□バッテリパック(1個)



□SDカード挿抜/バッテリカバー取り外し工具（1本）
（以下、工具とします）

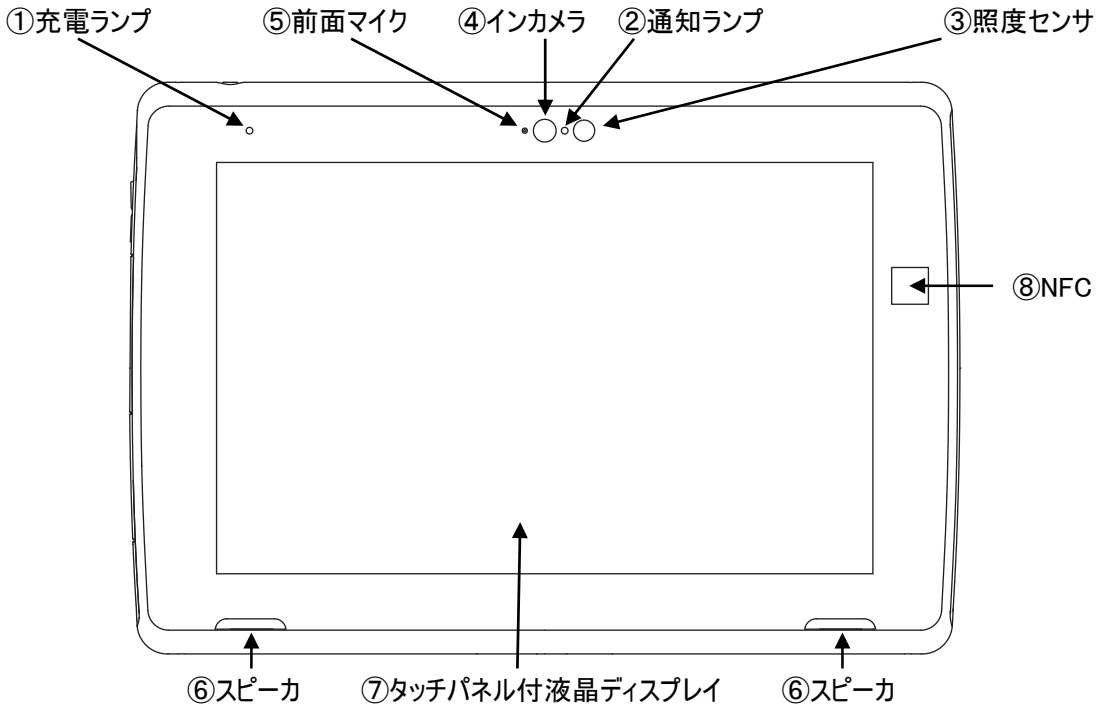


□はじめにお読みください(1枚)
□スタートアップガイド（1枚）
□保証書(1枚)

2. 各部の名称と機能

前 面

本体前面各部の名称および機能を説明します。



■ランプ表示

ランプの種類	表示	AGT10の状態
①充電ランプ	緑点灯	充電中です
	橙・赤点灯	充電中です （充電不足のため電源は入りません）
	橙・赤点滅	充電異常です （ハードウェアが故障している可能性があります）
	消灯	充電完了、またはACアダプタ未接続です
②通知ランプ	点灯・点滅	プラットフォームやアプリケーションからの通知があることを示します
	緑点灯	電源ボタンを押すと緑点灯します
	消灯	通知なしです

ワンポイント

電源を入れる際に赤色の通知ランプが点灯する場合があります。
購入後最初の電源ONおよび、本商品が強制的に電源OFFになった後、起動する際に点灯します。

■ユーザーインターフェース

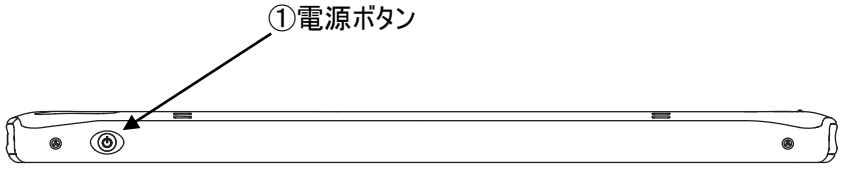
名称	機能説明
③照度センサ	画面の明るさを自動調整します
④インカメラ	静止画や動画を撮影します
⑤前面マイク	音声を入力します
⑥スピーカ	音声を出力します
⑦タッチパネル付き液晶ディスプレイ	アイコン、メニューを選択します
⑧NFC	ICカードのデータの読み込み、および書き込みをします

メモ

- NFC部分には、NFC Forum N-Markを表記しています。

天面

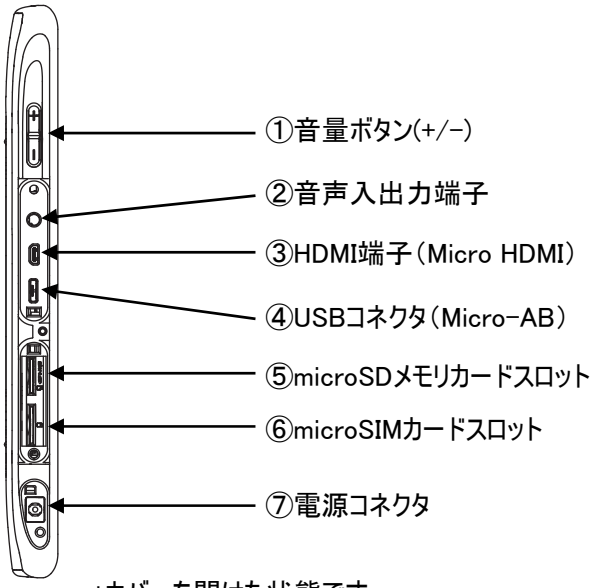
本体天面各部の名称および機能を説明します。



名称	機能説明
①電源ボタン	電源をON/OFF、またはスリープ/スリープを解除します

左側面

本体左側面各部の名称および機能を説明します。



*カバーを開けた状態です

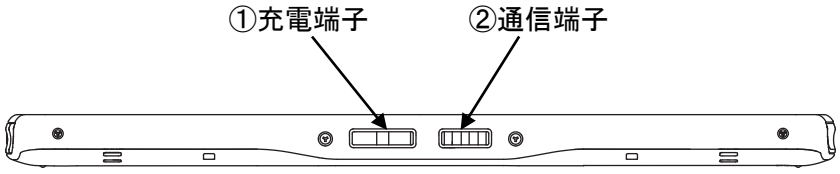
名称	機能説明
①音量ボタン(+/−)	音量の調節をします ＋ボタン：音量が大きくなります ーボタン：音量が小さくなります
②音声入出力端子	ステレオイヤホンマイクを接続し、音声を出力、または入力します
③HDMI端子 （Micro HDMI）	HDMIケーブルでテレビに接続し、本商品に保存された静止画や動画をテレビに表示します
④USBコネクタ （Micro−AB）	USBケーブルを接続し、USBデバイスとしてパーソナルコンピュータと接続しデータ通信を行います
⑤microSDメモリ カードスロット	microSDメモリカードを挿抜します
⑥microSIM カードスロット	microSIMカードを挿抜します
⑦電源コネクタ	ACアダプタ（付属品）を接続して充電します （注意：必ず付属またはオプションの専用ACアダプタを使用してください）

メモ

- カードスロットカバーは、【Y字ネジ】で固定されています。
- microSDメモリカードやmicroSIMカードの挿抜がしづらい場合は、添付の工具を使用してください。
- microSDメモリカードが抜き出しにくい場合は、工具の先端付近を持って引き抜いてください。
- 誤ってmicroSIMカードスロットにmicroSDメモリカードを挿入しないよう注意してください。
- SIMカード、nanoSIMカードは、ご利用できません。

底 面

本体底面各部の名称および機能を説明します。



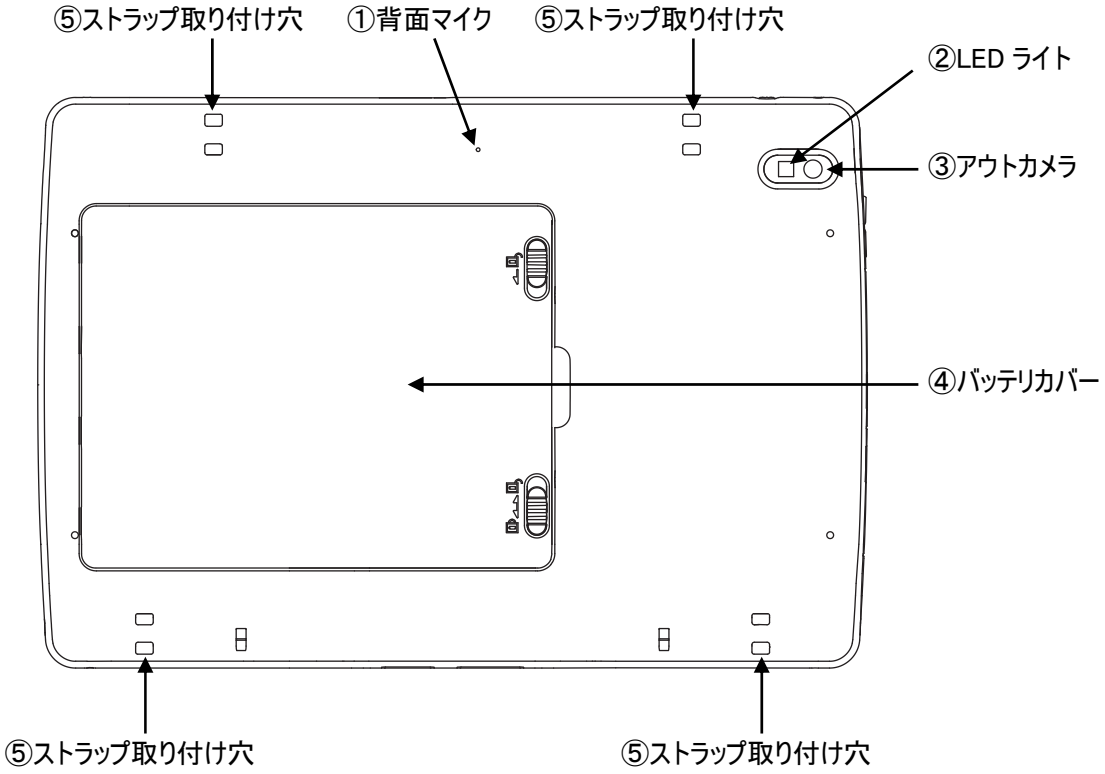
名称	機能説明
①充電端子	クレードル(オプション)で本商品を充電します
②通信端子	クレードル(オプション)専用の通信ポートです

メモ

- クレードル(N8730-49101B)は、オプション品です。お客様の商品には、付属されていない場合があります。
- クレードルをお使いの場合は、クレードルと本体双方の充電端子、および通信端子を合わせて設置してください。

背 面

本体背面各部の名称および機能を説明します。



名称	機能説明
①背面マイク	音声処理用マイク
②LEDライト	アウトカメラ用LEDライト
③アウトカメラ	静止画や動画を撮影します 暗所での撮影時はLEDライトを点灯させてください
④バッテリカバー	バッテリの取り付けや取り外しをするときに開閉します
⑤ストラップ取り付け穴	ストラップ（オプション）を取り付けるときに使用します

メモ

- バッテリカバーを開けるときには、必ず添付の工具を使用してください。
- ストラップ(N8730-49108)は、オプション品です。お客様の商品には、付属されていない場合があります。

3. 第三者への譲渡について

本体または本体に添付されているものを第三者に譲渡（または売却）するときは、次の注意を守ってください。

- 本体について

本商品を第三者に譲渡（または売却）するときは、メモリ内のデータを消去してください。

お知らせ

メモリ内のデータについて

譲渡する装置内に搭載されているメモリに保存されている大切なデータ（たとえば顧客情報や企業の経営情報など）が第三者へ漏洩されることがないように、お客様の責任において確実に処分してください。

データの消去をしないまま、譲渡（または売却）し、大切なデータが漏洩された場合、その責任は負いかねます。

- 付属品について

本商品に添付されているACアダプタ、ACケーブルは、他商品への転用を防ぐため、本体と一緒に渡してください。
添付のマニュアル類につきましても一緒にお渡しください。

4. 消耗品・商品の廃棄について

- 本商品を廃棄するときには、ご購入販売店等へお持ちください。詳しくは、NEC環境ホームページ(http://jpn.nec.com/eco/ja/product/index.html)をご覧ください。
- バッテリパックは、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になったバッテリは当社指定の回収拠点へお持ちください。詳しくは、NEC環境ホームページ(http://jpn.nec.com/eco/ja/product/recycle/battery/)をご覧ください。

お知らせ

- 本商品のバッテリは、リチウムイオン電池(二次電池)を使用しています。
- 装置内に搭載されているメモリに保存されているデータは、第三者によって復元や再生されることがないように、お客様の責任において確実に処分してから廃棄してください。個人のプライバシーや企業の機密情報を保護するために十分な配慮が必要です。

- 本商品の部品の中には、寿命により交換が必要なものがあります(バッテリなど)。本商品を安定して稼働させるために、これらの部品を定期的に交換することをお勧めします。交換や寿命については、ご購入の販売店にお問い合わせください。

  <有寿命部品、および交換目処>

  ・液晶ディスプレイ　　:バックライト点灯1万時間(輝度半減期) *1
  ・バッテリパック　　:充放電回数が500回を超えた場合
  ・バッテリカバー/左側面の各カバー　:2年

*1 詳細を『ユーザーズガイド(設定編)』 第7章「予防保守情報」でも説明していますので、参照してください。

第2章 設定と操作方法

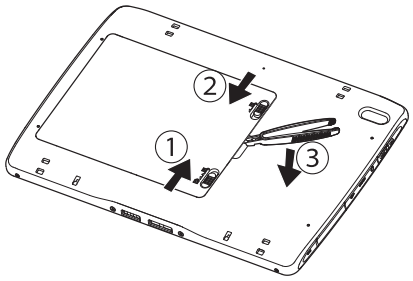
1. バッテリの取り付け／取り外し

本商品をご使用になる場合は、バッテリを取り付けてからご使用ください。

ワンポイント

- 必ず添付もしくはオプションのバッテリ(D000-000040-001)を使用してください。
- 環境保全のため、不要になったバッテリは捨てないで当社指定の回収拠点へお持ちください。
  詳しくは、『第1章.お使いになる前に』の「4.消耗品・商品の廃棄について」を参照してください。

■バッテリの取り付けかた
1.本商品の電源を切ります
2.背面のバッテリカバーを外します

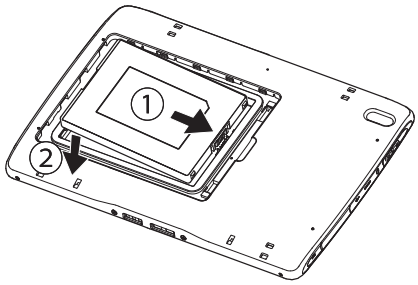


メモ
①→②の順にロックを解除します
②のロックを解除方向に押さえたまま、添付の工具を③の隙間に差し込んでカバーを外します

ワンポイント

- バッテリカバーを開ける際は、安全のため必ず添付の工具を使用してください。

3.バッテリを取り付けます

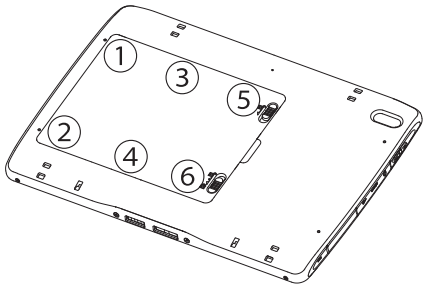


メモ
①の方向に差し込んで、本体側の端子と合わせ、②の方向に差し込みます

ワンポイント

- バッテリを取り付ける際は、正しい向きで取り付けてください。ラベルシール面が上です。

4.バッテリカバーを取り付けます



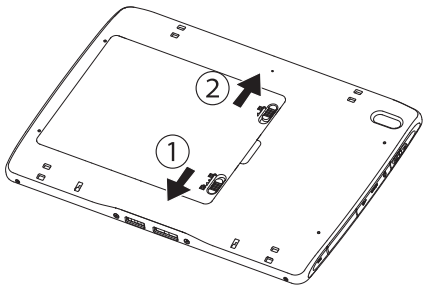
メモ

①から⑥の6か所を確実に押し込んで、取り付けます

ワンポイント

- バッテリカバーを取り付ける際は、パッキンにゴミ等が付着していないことを確認してください。
- 防塵/防滴性能を保つため、バッテリカバーを隙間がないようにしっかりと閉めてください。

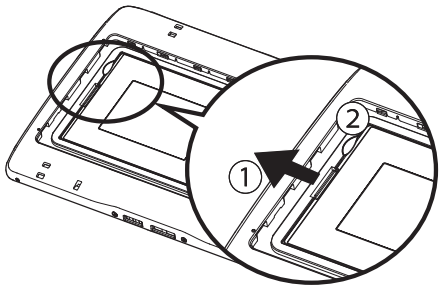
5.バッテリカバーのロックをかけます



メモ

①②を矢印の方向に設定してロックをかけます
（②は、自動でロックがかかりますが、必ずロック状態になっていることを確認してください）

■バッテリの取り外しかた
1.本商品の電源を切ります
2.背面のバッテリカバーを外します
3.バッテリを取り外します



メモ

ストッパーを①の方向に押さえたまま②の隙間から上に持ち上げて取り外します

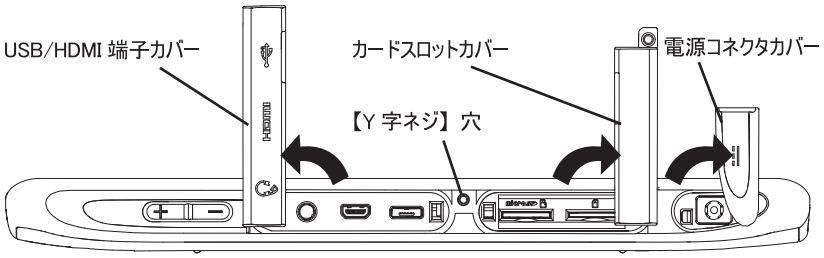
2. カードスロットカバーを開ける

カードスロットカバーは、出荷時、【Y字ネジ】で固定されていますので、次の手順で開けてください。
カバーを開ける際は、「■カバーの外し方」を参照してください。

ワンポイント

- Y字ドライバは、本商品の添付品には含んでおりませんので、お客様でご用意ください。

1.USB/HDMI端子カバーを開けます
2.カードスロットカバーを固定している【Y字ネジ】がありますので、Y字ドライバでネジを外します
3.カードスロットカバーを開けます

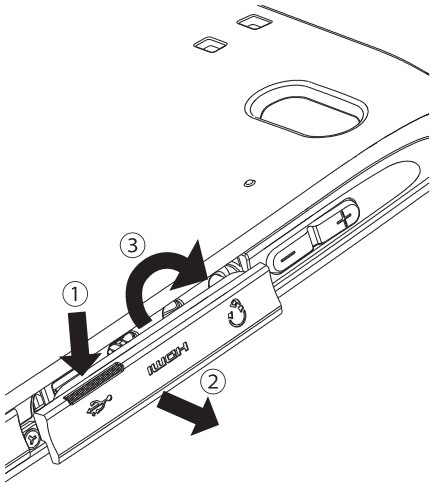


本体左側面

ワンポイント

- カバーを開ける際は、無理に引っ張ったりせず、上図のように回転させてください。

■カバーの外し方
USB/HDMI端子カバーを例に説明します。カードスロットカバーや電源コネクタカバーも同じ手順で外してください。
1.カバーの溝①に先端が細いものを引っ掛けて外します
2.指先でカバー中央をつかみなおし、②の方向に引き出します
3.カバーを③のように回転させます



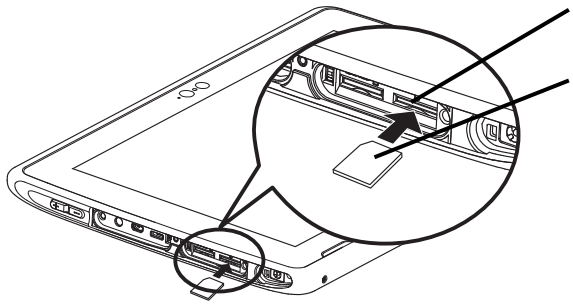
3. microSIMカードの取り付け／取り外し

1.本商品の電源を切ります
　電源の切りかたは、「8.電源を切る」を参照してください
2.microSIMカードを用意します
　microSIMカードは、クレジットカード程度の大きさのカードにはめ込まれています
　microSIMカード部分を押して、取り出してください

ワンポイント

- SIMカード、nanoSIMカードは、ご利用できません。
- 対応しているmicroSIMカードについては、ご購入の販売店にご相談ください。
- microSIMカードを取り出す際は、切断面で手や爪を傷つけることがありますので注意してください。

3.microSIMカードを、microSIMカードスロットに下図の向きで、奥までしっかり差し込みます
　正しく差し込まれると、microSIMカードスロット内のコネクタに接続されます



microSIMカードスロットに差し込んでください

切り欠きの位置を確認してください
液晶ディスプレイが上向きの状態で、microSIMカードのIC部分を下側にして差し込みます

*説明のため、カバーを外した状態です。

■microSIMカードの取り外しかた
1.本商品の電源を切り、microSIMカードを押し込むと、microSIMカードが少し飛び出しますので、引き抜き、取り外します

ワンポイント

- microSIMカードの挿抜がしづらい場合は、添付の工具を使用してください。

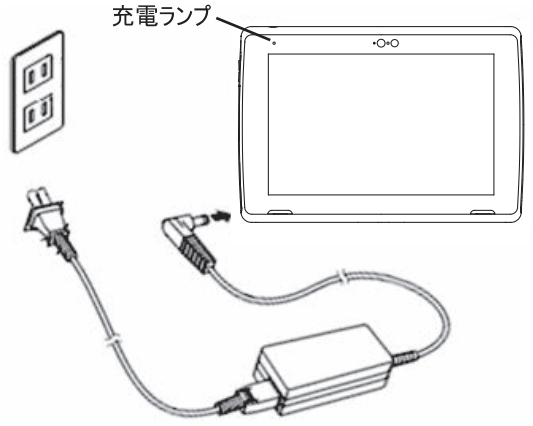
4. 充電する

本商品に添付のバッテリは、寿命を長く保つために出荷時には満充電になっておりません。ご使用状況によっては、すぐに充電アラームが発生する可能性があります。ご使用前に付属のACアダプタ、ACケーブルを使用して満充電を行ってください。（充電環境によって異なりますが、気温25℃、電源OFF状態での充電時間目安は約4.5時間です。なお、クレードルでの充電時は、約5時間です。）

＊ 6時間（25℃、電源OFF状態）を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。

＊ 電源が入った状態での充電は、6時間以上かかることがありますが故障ではありません。

＊ バッテリ残量が無い状態で長期放置すると、時刻がリセットされます。



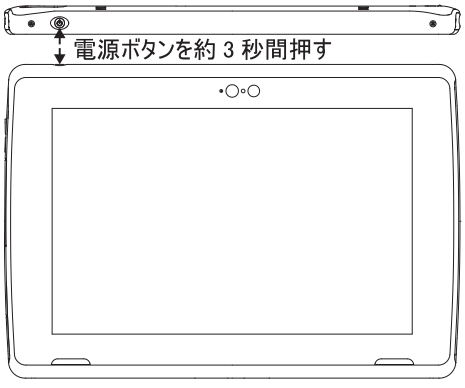
1. 側面の[電源コネクタ]にACアダプタを接続します
2. ACケーブルをコンセントに接続します
3. 充電がはじまると、充電ランプが点灯します
4. 充電が終わると、充電ランプが消灯します

5. 電源を入れる

本商品の電源は、電源ボタンを押すとONの状態になります。次の順序で、電源をONにします。

＊ 起動中に画面が白くなる場合がありますが、故障ではありません。

＊ 前回、正常にシャットダウンできなかった場合、起動におよそ3分かかる場合があります。
故障ではありませんので、しばらくお待ちください。

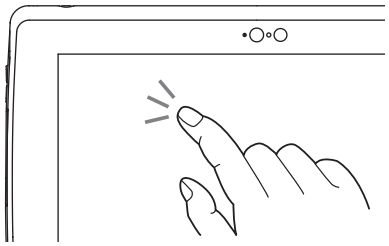


1. 【電源】ボタンを約3秒間、押します
2. 電源が入ります

6. タッチパネルの操作方法

タッチパネルに触れると様々な操作が行えます。
オプションのアクティブスタイラスペン(D000-000038-001)を使ってもタッチパネルの操作ができます。アクティブスタイラスペンでの操作に関しては、『第5章.アクティブスタイラスペンや手袋を使用する』を参照してください。

■ タップ/ダブルタップ

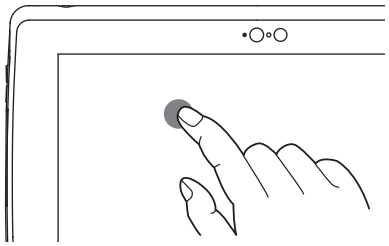


タッチパネルを軽くたたく操作です

・タップ
アイコンやボタンなど、目的の項目を軽くたたくと、その項目を選択できます

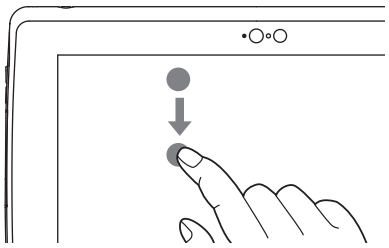
・ダブルタップ
タッチパネルに2度続けて軽くたたくと、画面を拡大/縮小します

■ 長押し



画面上の項目を長押しする操作です
オプションメニューのある項目は、項目を長押しするとオプションメニューを開くことができます

■ ドラッグ



タッチパネルに触れたまま、離さずに指を移動させる操作です
Webページなどを1画面で表示しきれないときに上下方向にスライドすると、画面を上下にスクロールできます

7. スリープ

【電源】ボタンを押すと、スリープに入ります。
【電源】ボタンを約1秒押すと、スリープから復帰します。

ワンポイント

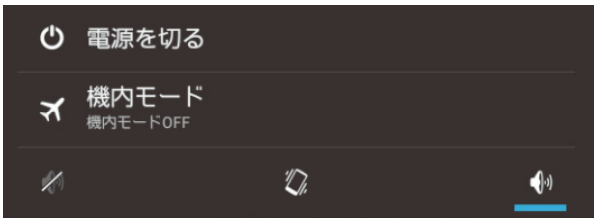
- 一定時間何もしない状態が続くと、[画面消灯]の設定によっては、画面が消え、スリープになります。
- 通信状態のままスリープにすると、設定によっては通信が切断されることがあります。
- 稀に、スリープ状態を解除した際、一時的に動作が遅くなる場合があります。
  一旦スリープ状態にして、しばらく待ってからご使用ください。

8. 電源を切る

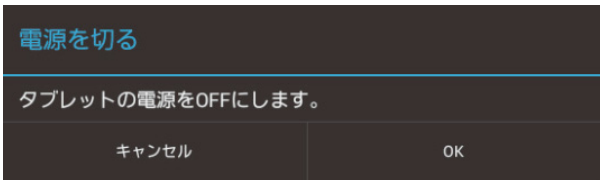
スリープの場合は、【電源】ボタンを押して、画面を表示してから以下の手順で操作してください。

1. 【電源】ボタンを約1秒間押します

2. 動作を確認する画面が表示されます



3. 「電源を切る」をタップし、選択します



4. 「OK」をタップし、選択します

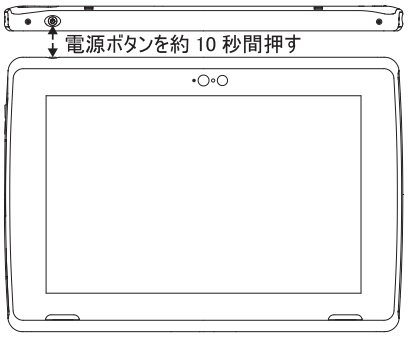
5. 電源が切れます

ワンポイント

- 電源ボタンを押す長さが1秒未満の場合は、スリープになります。
- 電源を切った後、再度、電源を入れる場合は10秒以上間隔を開けてください。

9. 強制電源OFF

【電源】ボタンを押しても電源が切れないときに使用します。
【電源】ボタンを約10秒押してください。電源が強制的に切れます。



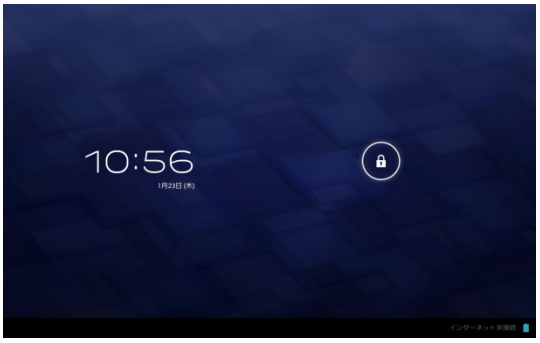
1. 【電源】ボタンを約10秒押します

2. 電源が切れます

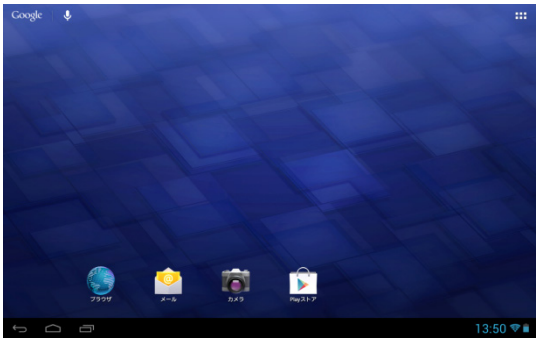
10. ナビキーの説明

画面左下と右上に表示されるキーの説明をします。

1. 【電源】ボタンを長押しすると、電源が入り[待ち受け]画面が表示されます



2. 鍵のマークを右方向にドラッグして画面ロックを外すと、[ホーム]画面が表示されます



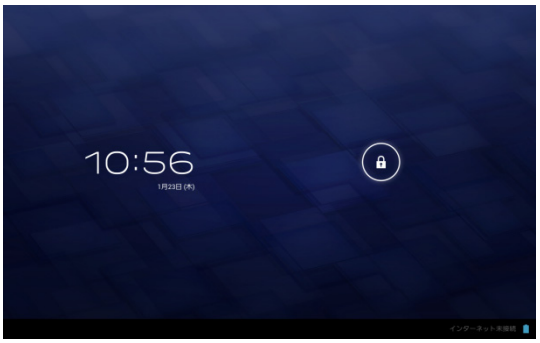
3. [ホーム]画面の画面左下にボタンが3つ、画面右上にボタンが1つ表示されます

	戻るキー	前の操作画面に戻ります
	ホームキー	ホーム画面を表示します
	アプリ切替キー	最近起動したアプリケーションの一覧を表示します アプリケーションを切り替えるときに使用します
	メニューキー	メニューアイコン一覧画面を表示します

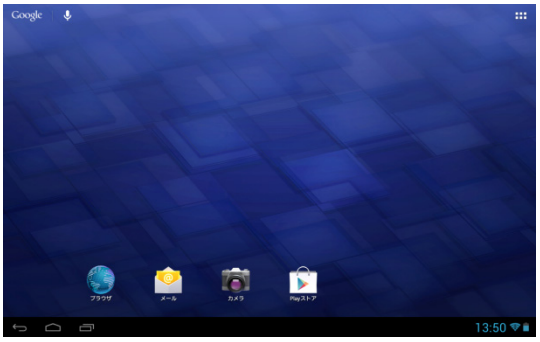
11. メニューアイコン一覧画面の表示

メニューアイコン一覧画面の表示方法を説明します。
＊ ご購入モデルにより、画面イメージは異なります。

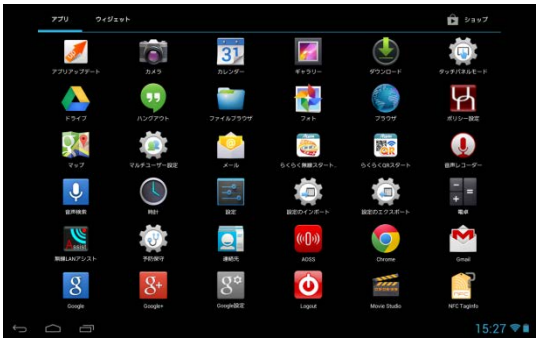
1. 【電源】ボタンを長押しすると、電源が入り[待ち受け]画面が表示されます



2. 鍵のマークを右方向にドラッグして画面ロックを外すと、[ホーム]画面が表示されます



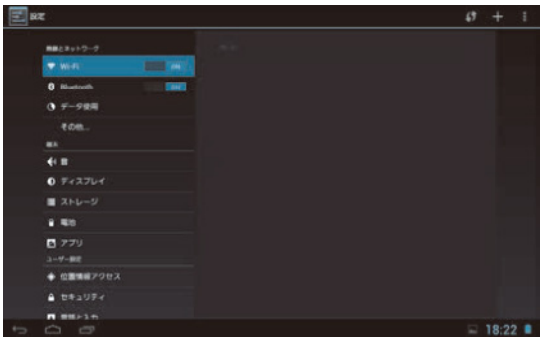
3. [ホーム]画面右上の【メニュー】キー をタップすると、[メニューアイコン一覧]画面が表示されます



12. 輝度の設定

液晶ディスプレイの輝度設定を行います。

1. [メニューアイコン一覧]画面から「設定」をタップし選択すると、[設定]画面が表示されます



メモ

[設定]画面は、[ホーム]画面右下のステータスバーをタップし、ステータス画面内の キーをタップしても表示できます

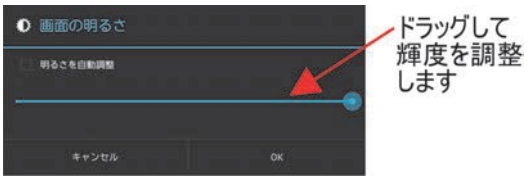
2. [設定]画面から端末の「ディスプレイ」をタップすると、[ディスプレイ]画面が表示されます

3. [ディスプレイ]画面の「画面の明るさ」をタップすると、[画面の明るさ]画面が表示されます

輝度を調整する場合

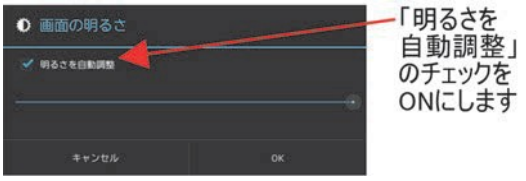
「明るさを自動調整」のチェックをOFFにします

輝度を調整して「OK」をタップします



輝度を自動調整する場合

「明るさを自動調整」のチェックをONにし、「OK」をタップします

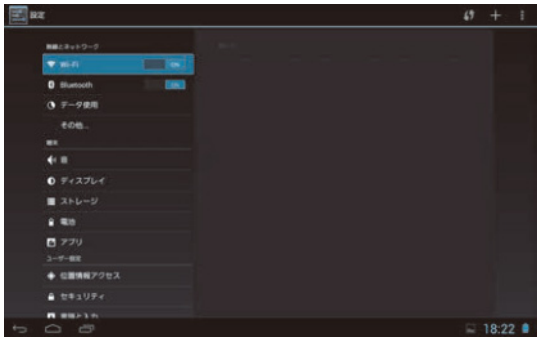


4. 画面左下の【ホーム】キーをタップすると、[ホーム]画面に戻ります

13. 音量の設定

音量の設定をします

1. [メニューアイコン一覧]画面から「設定」をタップし選択すると、[設定]画面が表示されます

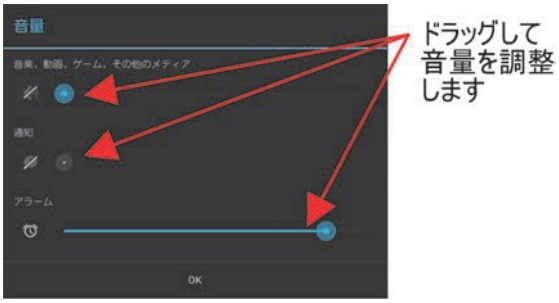


メモ

[設定]画面は、[ホーム]画面右下のステータスバーをタップし、ステータス画面内の キーをタップしても表示できます

2. [設定]画面から端末の「音」をタップすると、[音]画面が表示されます

3. [音]画面の「音量」をタップすると、[音量]画面が表示されます
音量を調整して「OK」をタップします

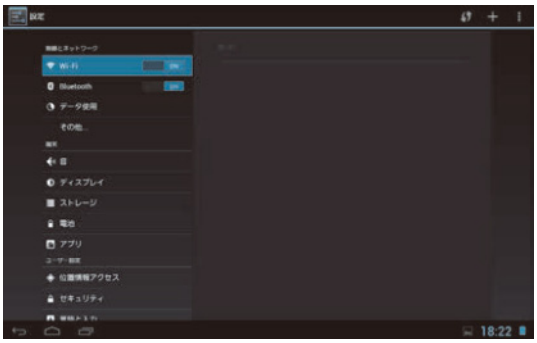


4. 画面左下の【ホーム】キーをタップすると、[ホーム]画面に戻ります

14. 日付と時刻の設定

日付と時刻の設定をします

1. [メニューアイコン一覧]画面から「設定」をタップし選択すると、[設定]画面が表示されます



メモ

[設定]画面は、[ホーム]画面右下のステータスバーをタップし、ステータス画面内の キーをタップしても表示できます

2. [設定]画面からシステムの「日付と時刻」をタップすると、[日付と時刻]画面が表示されます

メモ

「自動時刻補正」のチェックがONのときは、ネットワークから日付と時刻を自動取得します

自動取得できない場合やネットワークに接続しない環境のかたは、[日付と時刻]画面で「自動時刻補正」のチェックがOFFとなっていることを確認して、以降の設定を行ってください

3. [日付と時刻]画面の「日付設定」をタップすると、[日付]画面が表示されます
日付をあわせて「完了」をタップします

上下にドラッグして日付をあわせます

4. [日付と時刻]画面の「時刻設定」をタップすると、[時刻]画面が表示されます
時刻をあわせて「完了」をタップします

上下にドラッグして時刻をあわせます

5. 画面左下の【ホーム】キーをタップすると、[ホーム]画面に戻ります

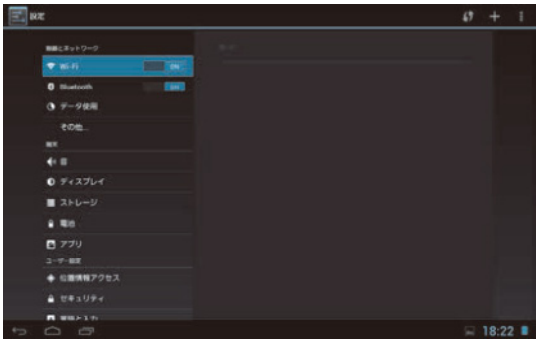
15. ご購入時の状態に戻す

本機のデータを消去し、ご購入時の状態に戻すことができます。

お知らせ

- この操作をおこなうと、本機に設定したGoogle™ アカウント、ご購入後におこなったシステムやアプリケーションの設定、ダウンロードしたアプリケーションなどは消去されます。この操作をおこなう前に、大切なデータはバックアップをとっておいてください。
- microSDカード内のデータは消去されません。
- ACアダプタを接続して操作をおこなってください。

1. [メニューアイコン一覧]画面から「設定」をタップし選択すると、[設定]画面が表示されます



メモ

[設定]画面は、[ホーム]画面右下のステータスバーをタップし、ステータス画面内の キーをタップしても表示できます

2. [設定]画面からユーザー設定の「バックアップとリセット」をタップすると、[バックアップとリセット]画面が表示されます

3. ［バックアップとリセット］画面の「個人データ」の「データの初期化」をタップすると、［バックアップとリセット］ 画面が表示されます
「タブレットをリセット」をタップします

4. 内容を確認し、「すべて消去」をタップします
本機内のデータが消去され、ご購入時の状態に戻ります

第3章　無線LANに接続する

無線LAN機器を指定して、接続する方法を説明します。

1. 無線LANの設定画面を表示する

1. [メニューアイコン一覧]画面から「設定」をタップし選択すると、[設定]画面が表示されます
   無線とネットワークのWi-FiをONに設定すると、右側に無線LANの接続機器名リストが表示されます

[設定]画面の画面右上にボタンが3つ表示されます

	WPSプッシュキー	WPS（Wi-Fi Protected Setup）方式で設定するとき使用します
	追加キー	ネットワークを追加するとき使用します
	メニューキー	操作メニューを表示します

2. 無線LANの設定をする

接続機器を指定して接続する場合、最初に接続する無線LAN機器（無線LANルータやアクセスポイント）のSSIDとパスワードを確認してください。SSIDとパスワードは、無線LAN機器の取扱説明書で確認してください。

ⓐ WPS機能を使用して接続する

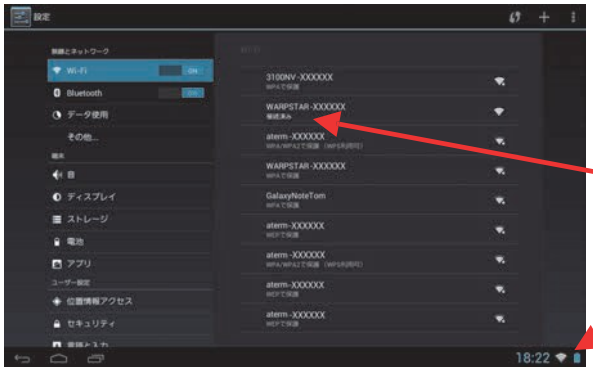
本商品は、WPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応した無線LANの自動設定を行うことができます。
設定するには、接続する無線LAN機器もWPSに対応している必要があります。

1. [Wi-Fi]画面の右上に表示されているキーをタップします

2. 無線LAN機器の検索がはじまりますので、接続する無線LAN機器のWPSボタンを押してください
（操作方法は、無線LAN機器の取扱説明書を参照してください）

3. 「接続しました」のメッセージが表示されたら、[OK]をタップします

4. [Wi-Fi]画面に戻り、接続機器名の下に「接続済み」が表示され、画面右下にアイコンが表示され、接続が完了します



メモ

[Wi-Fi]画面でWi-Fiネットワーク接続中のアイコンを確認してください

接続済み

5. 画面左下の【ホーム】キーをタップすると、[ホーム]画面に戻ります

ⓑ 無線LAN機器名（SSID）を指定して接続する

[Wi-Fi]画面に本商品を接続する無線LAN機器のSSIDが表示されている場合の接続方法です。

1. [Wi-Fi]画面に表示されている接続機器名から、接続する機器をタップして選択します

メモ

接続する機器のSSIDが表示されない場合は、次に説明する『無線LAN機器名（SSID）を追加して接続する』を参照してください

2. 選択した接続機器の接続画面が表示されます

メモ

接続する無線LAN機器のセキュリティによって、表示が異なります

下にソフトウェアキーボードが表示されます
ソフトウェアキーボードを非表示するには、画面左下の キーをタップしてください
キーボードが表示されなかったり、消してしまった場合は、入力欄をタップすると表示されます

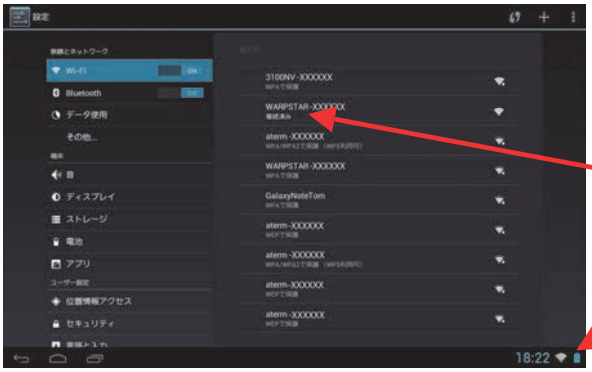
3. パスワードを入力した後、パスワードを表示するのチェックをOFFにして非表示とし、「接続」キーをタップします

メモ

[パスワード]は、接続する無線LAN機器の取扱説明書で確認してください

接続する無線LAN機器のセキュリティによって、表示が異なります

4. [Wi-Fi]画面に戻り、接続機器名の下に「接続済み」が表示され、画面右下にアイコンが表示され、接続が完了します



メモ

[Wi-Fi]画面でWi-Fiネットワーク接続中のアイコンを確認してください

接続済み

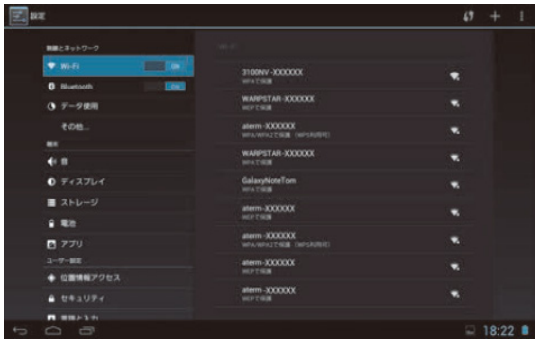
5. 画面左下の【ホーム】キーをタップすると、[ホーム]画面に戻ります

ⓒ 無線LAN機器名（SSID）を追加して接続する

無線LAN機器（無線LANルータやアクセスポイント）のSSIDが、[Wi-Fi]画面の右側にリスト表示されない場合の接続方法です。
この方法で設定を行う場合は、接続する無線LAN機器の次の情報をあらかじめ確認しておいてください。

- SSID
- パスワード
- セキュリティ（暗号化）設定 （なし、WEP、WPA/WPA2 PSK、802.1x EAP）

1. [Wi-Fi]画面の右上に表示されている＋キーをタップします



2. [ネットワークを追加]画面が表示されます

メモ

下にソフトウェアキーボードが表示されます

3. ネットワークSSIDを入力し、「確定」をタップします

メモ

[ネットワークSSID]は、接続する無線LAN機器の取扱説明書で確認してください
ソフトウェアキーボードを非表示するには、画面左下の▽キーをタップしてください
キーボードが表示されなかったり、消してしまった場合、入力欄をタップすると表示されます

4. [セキュリティ]をタップし、セキュリティ選択一覧を表示します

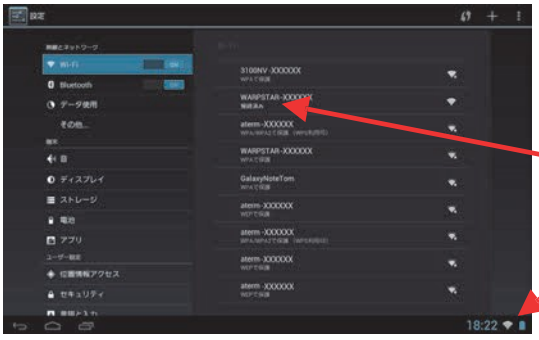
5. セキュリティ選択一覧から、接続する無線LAN機器のセキュリティ（暗号化）をタップし、選択します

6. [ネットワークを追加]画面で、[パスワード]をタップし、パスワードを入力した後、パスワードを表示のチェックをOFFにして非表示とし、「確定」をタップし、「保存」をタップします

メモ

接続する無線LAN機器のセキュリティによって、表示が異なります
[パスワード]は、接続する無線LAN機器の取扱説明書で確認してください

7. [Wi-Fi]画面に戻り、接続機器名の下に「接続済み」が表示され、画面右下にアイコンが表示され、接続が完了します



メモ

[Wi-Fi]画面でWi-Fiネットワーク接続中のアイコンを確認してください

8. 画面左下の【ホーム】キーをタップすると、[ホーム]画面に戻ります

お知らせ

- Bluetooth®と同時に動作させる場合、データが途切れる場合があります。

第4章　3G/LTE回線に接続する

本商品で3G/LTE回線に接続して通信を行う場合は、microSIMカードが必要です。
以下の操作を行う前に、本体にmicroSIMカードを挿入してください。

ワンポイント

対応しているmicroSIMカードについては、ご購入の販売店にご相談ください。

1. [メニューアイコン一覧]画面から「設定」をタップし選択すると、[設定]画面が表示されます

メモ

[設定]画面は、[ホーム]画面右下のステータスバーをタップし、ステータス画面内の　キーをタップしても表示できます

2. [設定]画面の「無線とネットワーク」の「その他…」をタップすると、[無線とネットワーク]画面が表示されます

メモ

[無線とネットワーク]画面で「機内モード」のチェックがOFFとなっていることを、確認してください
「機内モード」のチェックがONの場合は、チェックをOFFにしてください

3. 「モバイルネットワーク」をタップすると[モバイルネットワーク設定]画面が表示されます
「3G/LTEモデムを有効にする」のチェックをONにしてください

4. 「データ通信を有効にする」のチェックがONになることを確認してください

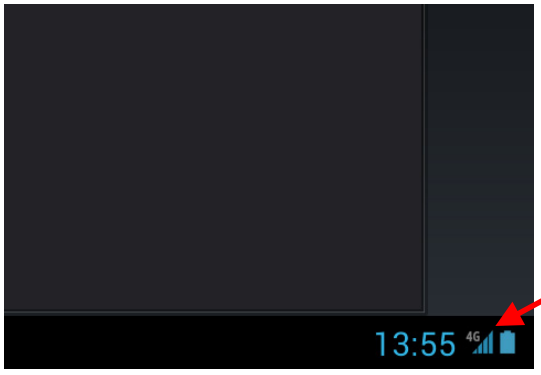
5. 「アクセスポイント名」をタップすると、[APN]画面が表示されます
   ＊ 「APN情報を更新しています。」と表示された場合は、表示が消えるまでしばらくお待ちください

6. [APN]画面でご契約のアクセスポイント名を選択し、チェックをONにしてください
   ご契約のアクセスポイントがない場合は、【メニュー】キー、「新しいAPN」をタップして、[アクセスポイントの編集]画面を表示し、ご契約のプロバイダより入手した名前、APN、MCC、MNC等の設定を登録してください

ワンポイント

[アクセスポイントの編集]画面では、名前、APN、MCC、MNCへの入力は必須です。

7. 画面右下に 3G または 4G アイコンが表示され、3G/LTE回線に接続が完了します



ワンポイント

3G/LTEと無線LANの両方が有効な場合、
無線LANが優先されます。3G/LTEで
通信したい場合は、無線LAN(Wi-Fi)をOFF
に設定してください。

3G または 4G

8. 画面左下の【ホーム】キーをタップすると、[ホーム]画面に戻ります

ワンポイント

本章で記載しております設定を行った後は、電源管理ウィジェットの[3G/LTE]から、簡単に3G/LTE
回線の接続/切断を行うことができます。

第5章 アクティブスタイラスペンや手袋を使用する

本商品ではオプションのアクティブスタイラスペンや手袋をはめた状態でのタッチパネル操作に対応しています。
タップ/ダブルタップ、長押し、ドラッグなどのタッチパネルの操作に関しては、『第2章.設定と操作方法』の「6.タッチパネル操作方法」を参照してください。

また、本商品は、アクティブスタイラスペンや手袋をはめた状態での操作性の向上のため、以下の3つのタッチパネルモードを搭載しています。

タッチパネルモード *1	説明
標準モード	指による操作とアクティブスタイラスペンによる操作の両方に反応します 通常はこのモードでお使いください
手袋モード	指による操作と手袋による操作の両方に反応します 標準モードより長めにタップしてお使いください
ペン専用モード	アクティブスタイラスペンによる操作のみに反応します アクティブスタイラスペンによる書き出しが遅く感じるときや、ペンの操作のみに反応させたい場合に使います

*1 タッチパネルモードの切替方法については、『ユーザーズガイド(設定編)』「4.8.タッチパネルモードの設定」を参照してください。

メモ

- アクティブスタイラスペン(D000-000038-001)は、オプション品です。お客様の商品には、付属されていない場合があります。
- 手袋モードは、すべての手袋での動作を保証するものではありません。手袋の種類や素材によってはタッチ操作しづらいものがありますので、ご使用前に動作を確認してください。
- 手袋モード利用時は、以下の動作になります。
  ・シングルタッチ動作になります。
  ・ダブルタップ動作はご使用になれません。
  ・スリープ状態を解除した直後は、約 2 秒間タッチパネルの操作ができません。

第6章 付録

1. 主な仕様

項目			仕様
基本仕様	外形寸法		幅275 ×奥行189×厚み17.7(mm)
	質量		約825g （本体のみ）
	プロセッサ		OMAP 4460 HS（デュアルコア 1.5GHz）
	メモリ	システムメモリ	LPDDR2 2GB
		内蔵ストレージ	16GB（システム領域含む）
	プラットフォーム		Android™ 4.1
	ディスプレイ	サイズ・方式	10.1型ワイド TFT液晶 IPS方式
		解像度	1280×800 ドット(WXGA)
		表示色	26万色
		ドット抜け割合	LCDドット抜けの割合0.0005%以下
	タッチパネル		静電容量式タッチパネル(10点タッチサポート)
通信機能	無線LAN		IEEE802.11 a/b/g/n 準拠 *1
	Bluetooth® *2		Bluetooth® ワイヤレステクノロジー Ver.2.1 + EDR準拠（Class2）
		対応プロファイル	A2DP/AVRCP/OPP/SPP（*3）/HID/HSP
	NFC		規格：NFC IP-2(ISO/IEC21481)準拠 形式：TypeA、TypeB、FeliCa、TypeV *4
	第三世代移動通信システム(3G)		上り5.7Mbps、下り14.4Mbps *5
	第四世代移動通信システム(LTE)		上り50Mbps、下り100Mbps *5
内蔵カメラ	インカメラ		有効画素数約120万画素、カラーCMOSカメラ
	アウトカメラ		有効画素数約500万画素、カラーCMOSカメラ、オートフォーカス対応
メモリカードスロット			microSD/microSDHCメモリカード対応
microSIMカードスロット			microSIMカード対応
センサ			GPS、加速度センサ、地磁気センサ、照度センサ
スピーカ			ステレオスピーカ
マイク			モノラルマイク(エコーキャンセル対応)
インターフェース	USBコネクタ		USB2.0(Micro-AB) ×1（ホスト*6・クライアント機能）*7
	音声入出力端子		ヘッドフォンステレオ出力・マイク入力共用ミニジャック×1
	映像出力端子		Micro HDMI（Type D）×1 *8

対応メディア	画像フォーマット		JPEG、GIF、PNG　*9
	動画フォーマット		MP4、3GP　*9
	音声フォーマット		MP3、WAV、MID、AMR、OGG、M4A　*9
電源	バッテリ	種類	リチウムイオン電池
		容量	定格 3.7V 7880mAh（バッテリ交換可）
	充電時間		約4.5時間（クレードル充電時 約5時間） *10
	駆動時間		ホームページ閲覧：最長約11時間 *11 *13 動画再生：最長約12時間 *12 *13
動作環境	温度		0～40℃（充電時 5～35℃）
	湿度		20～80%（ただし、結露しないこと）
防塵/防滴性能			IP54準拠 *14

*1：IEEE802.11a(W52/W53)およびIEEE802.11n(W52/W53)ワイヤレスLANの使用は、電波法令により屋内に限定されます。

*2：本商品は、すべてのBluetooth® 機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、相手側の機器によっては、正しく接続できない場合があります。

*3：相手機器側からの接続は未サポートです。

*4：媒体全種の動作を保証するものではありません。事前に評価してください。TypeBは、パスポート、住基カード、運転免許証は未対応です。

*5：通信速度は、送受信時の技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。ベストエフォート方式による提供となり、実際の通信速度は、通信環境やネットワークの混雑状況に応じて変化します。

*6：HID(ヒューマンインターフェースデバイス)のみ対応。供給電流は最大100mAです。すべてのUSB機器の動作を保証するものではありません。事前に評価してください。また、USB機器を接続する場合には、別途変換アダプタが必要な場合があります。

*7：USBコネクタ経由の充電は対応していません。

*8：HDMI接続には、別途Micro HDMIケーブルが必要です。HDMIケーブルは長さ1.5m以下を推奨します。対応機器すべての動作を保証するものではありません。事前に評価してください。HDMIのCEC（Consumer Electronics Control）には対応しておりません。HDCP規格には非対応です。著作権保護されたコンテンツは表示できません。

*9：対応メディアすべての再生及び動作を保証するものではありません。

*10：ACアダプタを使用して本機を充電している場合でも下記の何れかの組み合わせで使用するとバッテリ消費量が充電量よりも多くなり充電が追いつかなくなり充電されない場合があります。
- -CPUの高負荷や通信を頻繁に行うアプリケーションの使用
- -画面の明るさを最大にして使用
- -周辺機器（HDMIやUSB機器など）を接続して使用

*11：LCD輝度を[画面の明るさ]で最小に設定、3G/LTEモデムを有効、無線LANオフ状態。実際の駆動時間は使用環境により異なります。

*12：LCD輝度を[画面の明るさ]で最小に設定、3G/LTEモデムを無効、無線LANオフ状態。実際の駆動時間は使用環境により異なります。

*13：バッテリ容量が少ない状態（約10%以下）で下記を行うと、瞬間的な電圧低下が発生し、バッテリ残量警告の表示をせずに電源がきれる場合があります。
　−ACアダプタ、HDMI、USBケーブル、クレードルの挿抜
　−CPUの高負荷や通信を頻繁に行うアプリケーションを使用
*14：IP54とは、正常な動作や安定性を阻害するような粉塵に対する保護、およびあらゆる方向からの水の飛まつに対する保護を意味します。無破損、無故障を保証するものではありません。

本商品の通信機能、インターフェースに関しては、それらに対応したすべての周辺機器の動作を保証するものではありません。

2.ソフトウェアのご使用条件（ソフトウェア使用許諾規約）

お客様へのお願い

このたびは、NEC商品をお求めいただき、まことにありがとうございます。お客様が購入された本商品には、各種ソフトウェア製品が含まれております。各種ソフトウェア製品のご使用を開始される前に、ソフトウェア製品毎に規定されている使用条件を充分にお読みください。規定されている使用条件の一例を末尾に示します。使用条件が規定されていない場合は、下記のソフトウェアのご使用条件が適用されるものとします。これらの使用条件にご同意いただけない場合には、本商品をお求めになったご購入元にご返却くだされば、代金をお返しいたします。お客様が本ソフトウェア製品のご使用を開始されることをもって、全ての本ソフトウェア製品の使用条件にご同意いただいたものといたします。これらの使用条件は本ソフトウェア製品の使用許諾の証明ですので、大切に保管してください。

ソフトウェアのご使用条件

日本電気株式会社（以下総称して「当社」といいます。）は、本使用条件とともにご提供するソフトウェア・プログラム（以下「許諾プログラム」といいます。）を使用する権利を下記条項に基づきお客様に許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。なお、お客様が期待される効果を得るための許諾プログラムの選択、許諾プログラムの導入、使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。

1. 使用権

（1） お客様は、許諾プログラムを本製品においてのみ使用することができます。

（2） お客様は、本使用条件に定める条件に従い日本国内においてのみ、許諾プログラムを使用することができます。

2. 期間

（1） 当社は、お客様が本使用条件のいずれかの条項に違反されたときは、いつにても許諾プログラムの使用権を終了させることができるものとします。

（2） 許諾プログラムの使用権は、本使用条件の規定に基づき終了するまで有効に存続します。

（3） 許諾プログラムの使用権が終了した場合には、本使用条件に基づくお客様のその他の権利も同時に終了するものとします。お客様は、許諾プログラムの使用権の終了後直ちに全ての許諾プログラムを破棄するものとします。

3. 許諾プログラムの複製、改変および結合

（1） お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き、許諾プログラムの使用、複製、改変、結合またはその他の処分をすることはできません。

（2） お客様は、いかなる場合であっても許諾プログラムとともに提供されたマニュアル等の関連資料を複製することはできません。

（3） 本使用条件は、許諾プログラムに関する知的財産権をお客様に移転するものではありません。

4. 許諾プログラムの移転等

（1） お客様は、下記の全ての条件を満たした場合に限り、本使用条件に基づくお客様の権利を譲渡することができます。

（イ） お客様が本使用条件、許諾プログラムおよび許諾プログラムとともに提供されたマニュアル等の関連資料を本製品とともに譲渡し、これらを一切保持しないこと。

（ロ） 譲受人が本使用条件に同意していること。

（2） お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き、許諾プログラムまたはその使用権の第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分をすることはできません。

5. 逆コンパイル等

お客様は、許諾プログラムをリバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。ただし、GNU Library General Public License バージョン 2、GNU Lesser General Public License バージョン 2.1、または当該ライセンス条件の改訂版に明記されている目的に限り、リバース・エンジニアリングを許可するものとします。

6. 保証の制限

（1） 当社は、許諾プログラムに関していかなる保証も行いません。許諾プログラムに関し発生する問題は、お客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。

（2） 前項の規定にかかわらず、お客様が当社所定の手続によりユーザー登録を行われた場合において、最初のお客様（本製品を新品かつ未使用の状態で購入されたお客様をいいます。以下同様とします。）による本製品ご購入の日から1年以内に当社が許諾プログラムの誤り（バグ）を修正したときは、当社は、かかる誤りを修正したプログラムもしくは修正のためのプログラム（以下、これらのプログラムを「修正プログラム」といいます。）またはかかる修正に関する情報を、お客様に提供するものとします。ただし、修正プログラムまたはかかる修正に関する情報の提供の必要性、提供時期等については当社の判断に基づき決定させていただきます。お客様に提供された修正プログラムは許諾プログラムとみなします。

（3） 許諾プログラムが格納された本製品内蔵メモリに物理的欠陥（ただし、許諾プログラムの使用に支障をきたすものに限ります。）があった場合において、最初のお客様が本製品をお受け取りになった日から1ヶ月以内の場合はご購入元にご連絡ください。本製品を同一機種の製品と交換するものとします。（ただし、当社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限ります。）本項の規定をもって記録媒体に関する当社の保証の全てとします。本項の規定は、本製品の保証書に基づくお客様の権利を何ら制限するものではありません。

7. 責任の制限

当社は、いかなる場合も、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき当社が予見し、または予見し得た場合を含みます。）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害について一切責任を負いません。また、当社が損害賠償責任を負う場合には、当社の損害賠償責任は、その法律上の構成の如何を問わず、お客様が実際にお支払になった本製品の代金のうち許諾プログラムの代金相当額を以てその上限とします。

8. その他

（1） お客様は、日本国政府および関連する外国政府の必要な許可を得ることなく、許諾プログラムおよびその複製物を日本国から輸出してはなりません。

（2） 本使用条件にかかわる紛争は、東京地方裁判所を第1審の専属的合意管轄裁判所として解決するものとします。

規定されているソフトウェア使用条件の一例

ソフトウェア製品名	適用される使用条件
Android および標準搭載アプリケーション、 Google モバイルサービス	Google利用規約 「メニューアイコン一覧」画面を表示 ＞「設定」＞ 「端末情報」＞「法的情報」＞「Google利用規約」 で表示されます

3. 故障かなと思ったら

現象	対処
・電源ボタンを押しても電源ONにならない	・バッテリを取り付けていますか ACアダプタを接続してもバッテリを取り付けていないと電源が入りません ・電池は十分に充電されていますか 付属のACアダプタを使用して30分以上充電してください ・前回、正常にシャットダウンできなかった可能性があります 電源ボタンを10秒程度押してください 電源がオフとなりますので、再度、電源を入れてください
・バッテリを取り付ける、またはACアダプタを接続したときに起動する	・故障ではありません
・ステレオイヤホンマイクから音が出ない	・サウンドOFFになっていませんか 音量ボタン(+/−)で適切な音量に調節してください
・画面表示が消えた	・スリープになっていませんか 電源ボタンを押すと待ち受け画面を表示します その他の操作を行っても画面表示しません
・待ち受け画面からホーム画面に進めない	・鍵のマークを右方向にドラッグして画面ロックを外してください ホーム画面が表示されます
・画面をタップしたり、ホームキー、メニューキー、バックキー、アプリ切替キーや電源ボタンを押しても反応しない	・電源ボタンを約10秒押してください 電源がオフとなりますので、再度、電源を入れてください
・画面の向きが突然変わった	・加速度センサが反応したためです 使用する向きに持ち直して、しばらくお待ちください
・パーソナルコンピュータのUSBコネクタに接続したときに充電できない	・付属のACアダプタを使用して充電してください 本商品はUSBコネクタ経由の充電をサポートしていないため、充電できません
・カメラ撮影時に撮影画面がちらつく	・蛍光灯の近くで使用した場合等、撮影条件によりフリッカー（細かいちらつき現象）が発生することがありますが故障ではありません
・ACアダプタを接続したが、充電ランプが点灯しない	・電池切れのまま長時間放置していた場合、電池が完全に放電している場合があります ACアダプタを接続し、30分以上経過してから充電ランプが点灯するか確認してください
・ACアダプタを接続したが、充電ランプが橙色もしくは赤色に点滅している	・ハードウェアが故障している可能性があります 所定の窓口にお問い合わせください
・クレードルに設置したが、充電ランプが点灯しない	・クレードルに本商品が正しく載っていますか 双方の充電端子が正しく合うように設置してください
・クレードルに設置したが、有線LANもしくはUSBが使用できない	・クレードルに本商品が正しく載っていますか 双方の通信端子が正しく合うように設置してください ・クレードルにACアダプタが接続されていますか 有線LANもしくはUSBを使用する場合は、クレードルにACアダプタを接続してください
・電源を入れたら通知ランプが水色または黄色に点灯している	・電源ボタンを約10秒押してください 電源がオフとなりますので、再度、電源を入れてください

・電源を入れたら通知ランプが赤色に点滅している	・電池は十分に充電されていますか 付属のACアダプタを使用して30分以上充電してください
・電源を入れるときにアウトカメラ付近から「カチッ」と音がする	・アウトカメラの動作音であり、故障ではありません
・カメラで撮影をするときにアウトカメラ付近から「カチッ」と音がする	・アウトカメラの動作音であり、故障ではありません
・タッチ操作時に、タッチした場所と異なる場所が反応する	・人体にたまった静電気によってタッチパネルが誤反応する場合があります 金属に触れるなどして静電気を除去してからタッチ操作を行い、問題なく動作するか確認してください
・マルチタッチ操作に反応しない	・手袋モードになっていませんか 手袋モードは、マルチタッチ操作に対応していません マルチタッチ操作を行う場合は、タッチパネルモードを手袋モード以外に設定してください
・アクティブスタイラスペンが動作しない	・電池が切れていませんか 新品の電池に交換してください
・手袋モードに設定しても手袋で操作できない	・本商品の手袋モードは、すべての手袋での動作は保証しておりません 手袋の種類や素材によってはタッチ操作しづらいものがありますので、別の種類の手袋で動作を確認してください
・APNに接続できない	・microSIMカードが正しく挿入されていますか microSIMカードを逆に挿入していないか確認してください

4. 清掃方法について

本商品のお手入れをする際は、次の点に注意してください。

■ 準備するもの

- 軽い汚れのとき　　:乾いたきれいな布
- 汚れがひどいとき　　:水かぬるま湯を含ませて、よくしぼった布

■ お手入れをするときのご注意

- シンナーやベンジンなど、揮発性の有機溶剤は使わないでください。これらの有機溶剤を含む化学雑巾も使わないでください。本商品を傷め、故障の原因になります。
- 水やぬるま湯を含ませ、よくしぼった布で本商品の汚れをふき取る際、水が入らないよう十分注意してください。
- 水やぬるま湯は、絶対に本商品に直接かけないでください。故障の原因になります。
- お手入れの前に、『第2章.設定と操作方法』の「8.電源を切る」をご覧になり、電源を切ってください。ACケーブルはコンセントから抜いてください。
- 電源を切らずにお手入れをはじめると、感電することがあります。

液晶ディスプレイのお手入れについて

- 液晶ディスプレイが汚れたときは、やわらかい素材の乾いた布でふいてください。化学雑巾やぬらした布は使わないでください。
- 液晶ディスプレイに傷などが付かないように、軽くふいてください。

5. 修理について

AGT10が故障した場合には、所定の窓口に問い合わせしていただくことにより修理いたします。

問い合わせ先

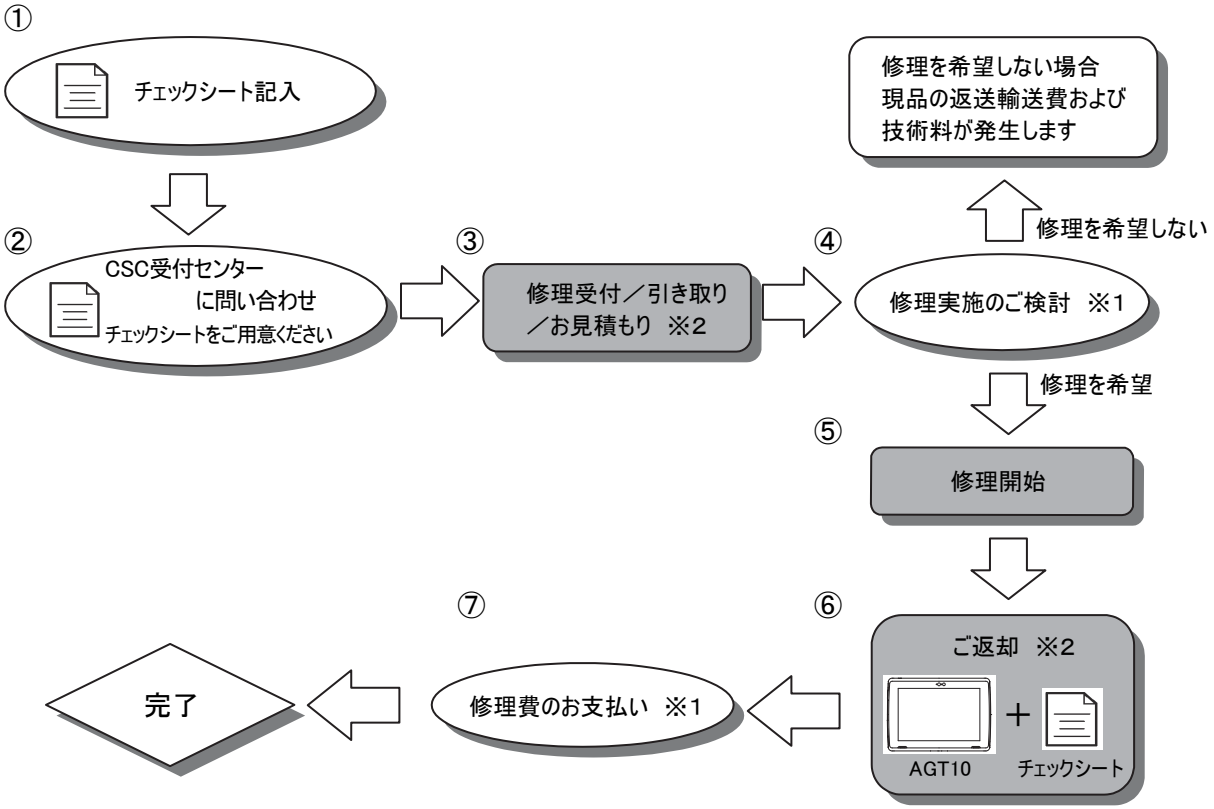
NECフィールディング株式会社
CSC受付センター（全国共通）
保守契約済みのお客様　　ご契約時にお伝えするご連絡先をご利用ください
保守未契約のお客様　　TEL：0120-536-111(受付時間 9:00～18:00)

■ 有償修理

保証期間を過ぎている場合や、保証期間内であっても故障部品が弊社が規定する寿命期間が過ぎていると判断された場合、お客様のお取り扱いが原因による故障は有償での修理対応となりますので、ご了承ください。

なお、有償時の修理料金は「技術料」＋「部品代」となります。 また、無償期間修理の場合は、保証書（コピーでも可）を修理品と一緒に発送してください。

■ 修理完了までの流れ（保守未契約のお客様）　※ 保守契約済みのお客様は、ご契約時にお伝えするご連絡先にお問い合わせください



※1 費用発生の場合
※2 引き取り／ご返却の実作業は運送会社が行います。

お客様　　NECフィールディング

パネルコンピュータ修理チェックシート

コピーしてお使いください。

機種名:AGT10

1. 障害内容

Ⅰ. 障害発生日:　　年　　月　　日

Ⅱ. 製品型番
製造番号

Ⅲ. 故障内容を記入してください

Ⅳ. 添付品がある場合は記入してください。

2. 修理ご契約形態(該当する箇所に✓印を付けてください)

□年間契約修理　　□未契約修理　　□無償修理期間中(＊保証書を添付してください)

3. 修理完了品送付先

会社名　:	
住所　:〒	TEL
担当部門:	ご氏名

4. 修理費請求書送付先(未契約の場合のみ記入)

会社名　:	
住所　:〒	TEL
担当部門:	ご氏名

AGT10 LTE モデル　ユーザーズガイド （ハードウェア編）

AM1-002663-002
二版　2014年 11月
©NEC Corporation 2014
日本電気株式会社の許可なく複製、改変などをおこなうことはできません。
本誌の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

日本電気株式会社　〒108-8001 東京都港区芝五丁目７－１（NEC本社ビル）